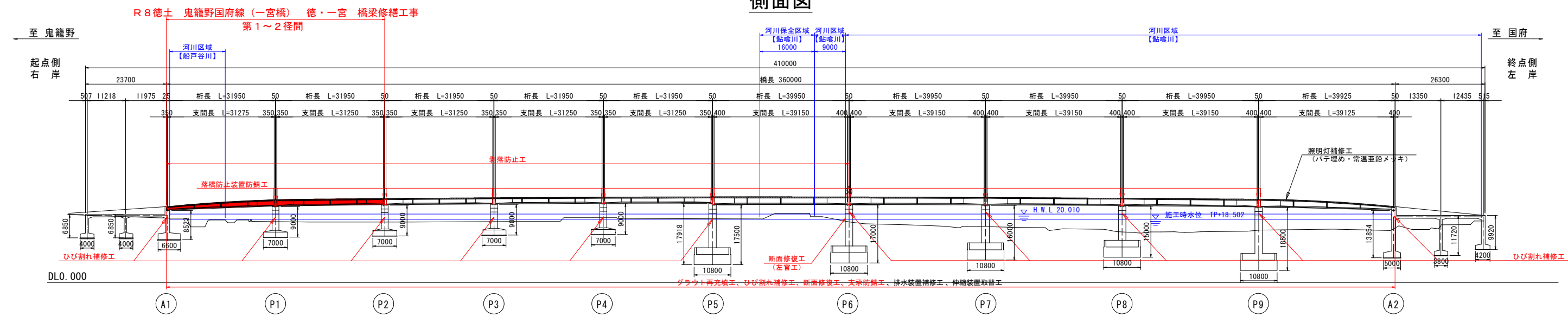
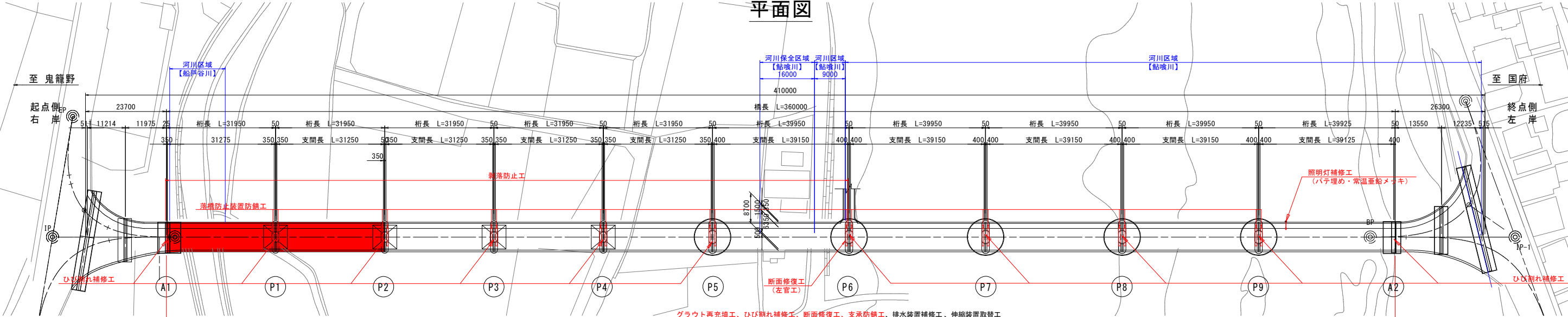


橋梁補修一般図 S=1:600

側面図



平面図

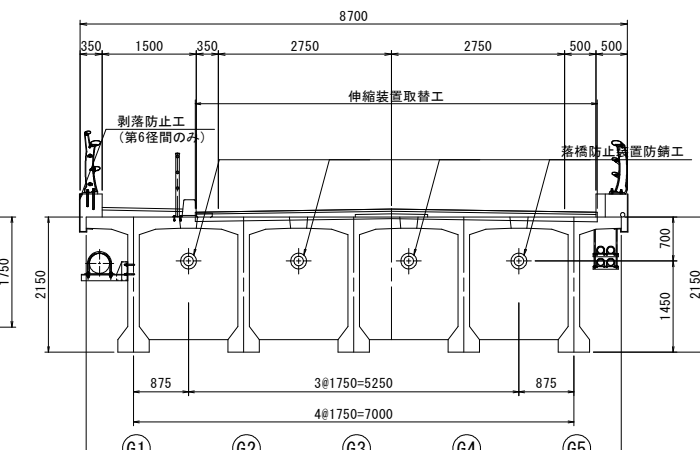
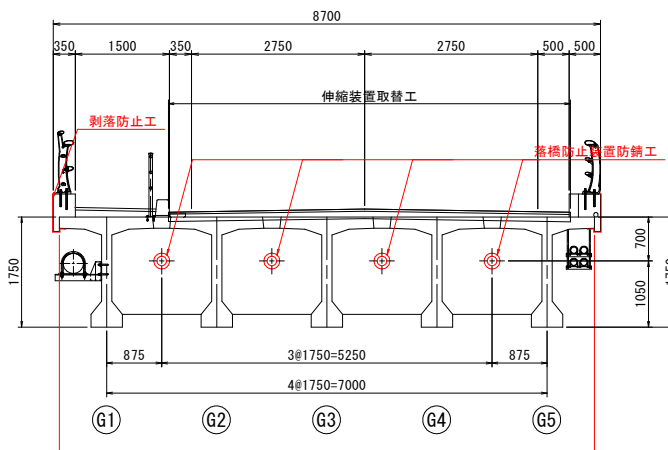
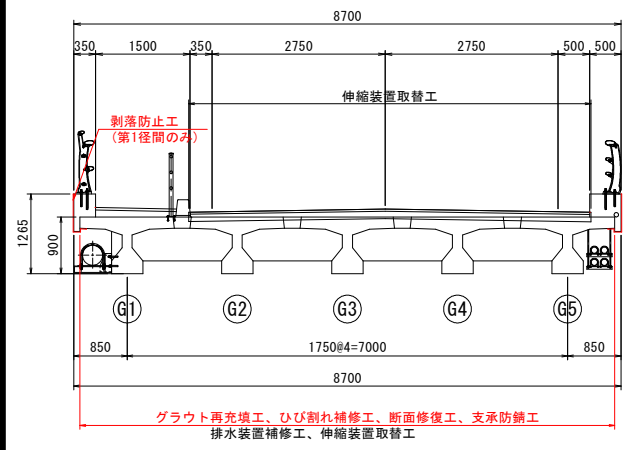


断面図 S=1:60

A1~P1, P9~A2部

P1~P5部

P5~P9部



【補修対策工法一覧表】

部 材	補 修 工	規 格
主桁	グラウト再充填工	リパッパ工法
伸縮装置	伸縮装置取替工	KMSIII同等品
落橋防止装置	落橋防止装置防錆工	常温亜鉛メッキ
主桁、横桁、床版	ひび割れ補修工	ひび割れ注入工(エポキシ樹脂1種)
主桁、横桁、床版、地覆	断面修復工	左官工(ポリマーセメントモルタル)
地覆	剥落防止工	剥落防止シート
排水装置	排水装置補修工	VP管取替、排水樹設置、取付金具取替
支承	支承防錆工	常温亜鉛メッキ
照明灯	照明施設補修工	パテ処理、常温亜鉛メッキ
橋台、橋脚	ひび割れ補修工	ひび割れ注入工(エポキシ樹脂1種)
橋台、橋脚	断面修復工	左官工(ポリマーセメントモルタル)

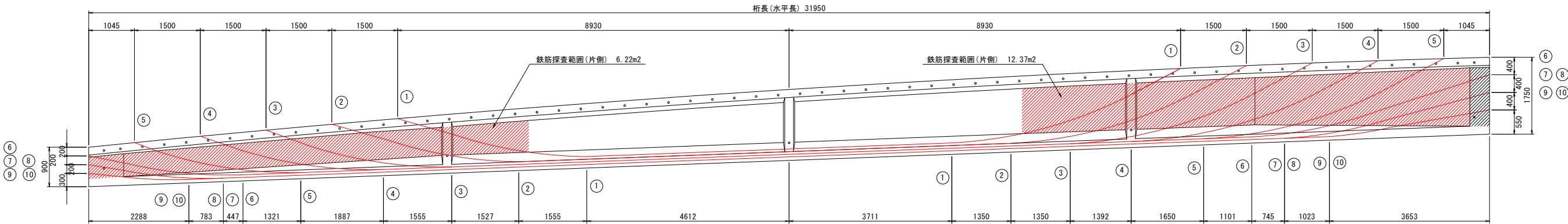
【実施設計図面】

工事名	R 8 徳士 鬼籠野国府線 (一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事
路線名等	鬼籠野国府線
工事箇所	徳島市一宮町 (一宮橋)
図面名	橋梁補修一般図
縮尺	1:600 図面番号 1 / 22
年 度	令和 8 年度
事業者	徳島県徳島県土整備事務所

グラウト再充填工詳細図(その1) S=1:50

[対象部材：主桁](第1径間)

側面図



ケーブル番号	曲線長(m)		想定削孔数(箇所)		注入箇所数 (箇所)
	A1橋台側	P1橋脚側	A1橋台側	P1橋脚側	
PCケーブル①	4.423	5.544	1	1	2
PCケーブル②	4.365	5.712	1	1	2
PCケーブル③	4.349	5.878	1	1	2
PCケーブル④	4.278	5.985	1	1	2
PCケーブル⑤	3.881	5.833	1	1	2
PCケーブル⑥	3.555	5.621	1	1	2
PCケーブル⑦	3.093	4.801	1	1	2
PCケーブル⑧	3.093	4.801	1	1	2
PCケーブル⑨	2.294	3.704	1	1	2
PCケーブル⑩	2.294	3.704	1	1	2
合 計	35.625	51.583	10	10	20

※削孔位置及び削孔数は、施工時の事前調査によって決定すること。

	桁番号	削孔数	損傷分類	曲線長	不充填率	不充填延長	注入箇所数	備考
第1径間	G1	20	TYPE-B	87.208	15%	13.081	20	Lグレード
	G2	20	TYPE-A	87.208	35%	30.523	20	Lグレード
	G3	20	TYPE-B	87.208	15%	13.081	20	Lグレード
	G5	20	TYPE-B	87.208	15%	13.081	20	Lグレード
	G5	20	TYPE-A	87.208	35%	30.523	20	Lグレード
合 計	-	100	-	436.04	-	100.289	100	

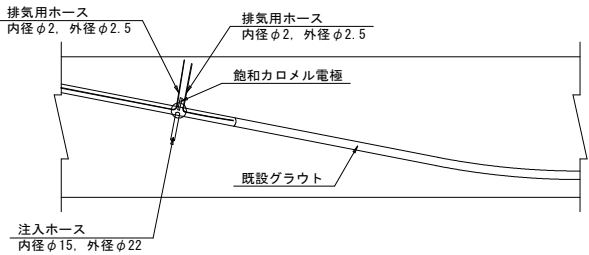
※不充填率は、第5径間のG1桁、G3桁の充填調査結果より設定した。

桁損傷の分類
TYPE-A (G1桁相当)：外観目視でシース管に沿ったひび割れ（幅0.2mm以上）が確認された主桁
TYPE-B (G3桁相当)：外観目視でシース管に沿ったひび割れ（幅0.2mm以上）が確認されなかった主桁

グラウト再充填工

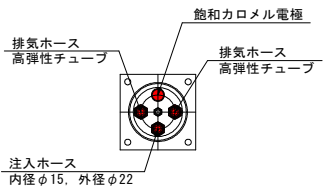
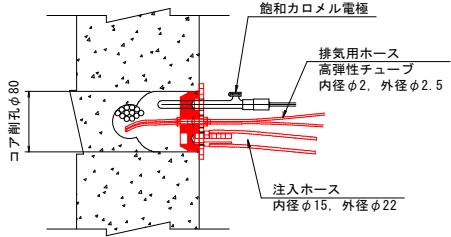
1孔式注入

側面図



断面図

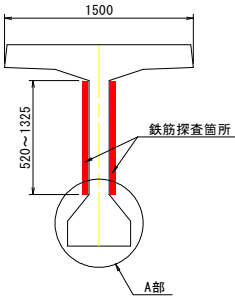
(注入位置)



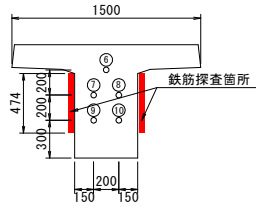
鉄筋探査箇所 S=1:30

(主桁断面図)

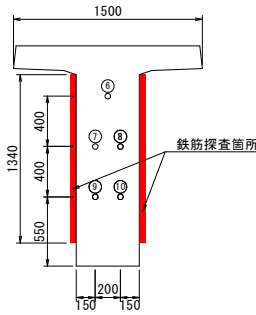
一般部



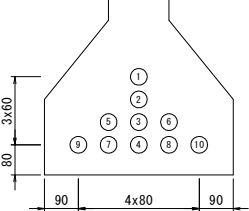
端支点部(A1橋台側)



端支点部(P1橋脚側)



A部詳細図 S=1:10



注) 現地実測の上、数量を確定すること。
注) 予備削孔、本削孔時に既設鉄筋、PC鋼線を傷付けないように十分に留意すること。
注) 施工前に事前調査としてPC鋼線の腐食状況、鋼層の塩化物イオン量の調査を行い、再度グレード評価を実施すること。

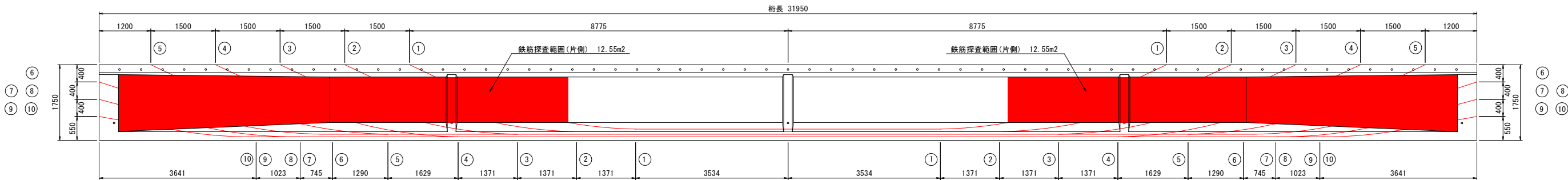
【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	グラウト再充填工詳細図(その1)		
縮尺	1:50	図面番号	2 / 22
年 度	令和8年度		
事業者	徳島県徳島県土整備事務所		

グラウト再充填工詳細図(その2) S=1:50

[対象部材：主桁](第2～5径間)

側面図



ケーブル番号	曲線長 (m)		想定削孔数 (箇所)		注入箇所数 (箇所)
	片側	両側	片側	両側	
PCケーブル①	5.501	11.002	1	2	2
PCケーブル②	5.644	11.288	1	2	2
PCケーブル③	5.786	11.572	1	2	2
PCケーブル④	5.928	11.856	1	2	2
PCケーブル⑤	5.786	11.572	1	2	2
PCケーブル⑥	5.575	11.150	1	2	2
PCケーブル⑦	4.766	9.532	1	2	2
PCケーブル⑧	4.766	9.532	1	2	2
PCケーブル⑨	3.678	7.356	1	2	2
PCケーブル⑩	3.678	7.356	1	2	2
合 計	51.108	102.216	10	20	20

	桁番号	削孔数	損傷分類	曲線長	不充填率	不充填延長	注入箇所数	備考
第2径間	G1	20	TYPE-A	102.216	35%	35.776	20	Hグレード
	G2	20	TYPE-A	102.216	35%	35.776	20	Mグレード
	G3	20	TYPE-A	102.216	35%	35.776	20	Mグレード
	G5	20	TYPE-A	102.216	35%	35.776	20	Mグレード
	G5	20	TYPE-A	102.216	35%	35.776	20	Hグレード
合 計	-	100	-	511.080	-	178.880	100	

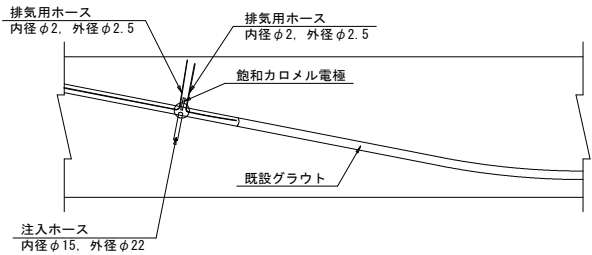
※削孔位置及び削孔数は、施工時の事前調査によって決定すること。

※不充填率は、第5径間のG1桁、G3桁の充填調査結果より設定した。

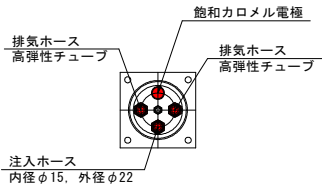
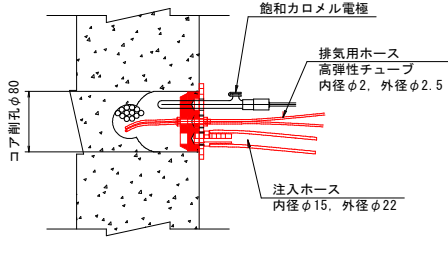
桁損傷の分類
TYPE-A (G1桁相当) : 外観目視でシース管に沿ったひび割れ (幅0.2mm以上) が確認された主桁
TYPE-B (G3桁相当) : 外観目視でシース管に沿ったひび割れ (幅0.2mm以上) が確認されなかった主桁

グラウト再充填工 1孔式注入

側面図

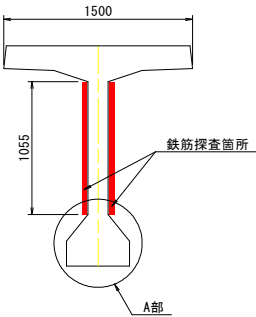


断面図 (注入位置)

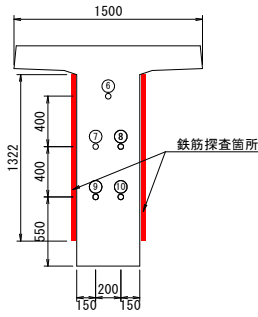


鉄筋探索箇所 S=1:30 (主桁断面図)

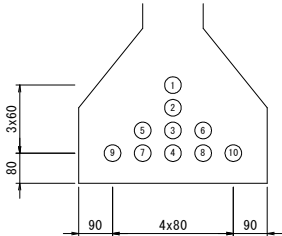
一般部



端支点部



A部詳細図 S=1:10



注) 現地実測の上、数量を確定すること。
注) 予備削孔、本削孔時に既設鉄筋、PC鋼線を傷付けないように十分に留意すること。
注) 施工前に事前調査としてPC鋼線の腐食状況、鋼層の塩化物イオン量の調査を行い、再度グレード評価を実施すること。

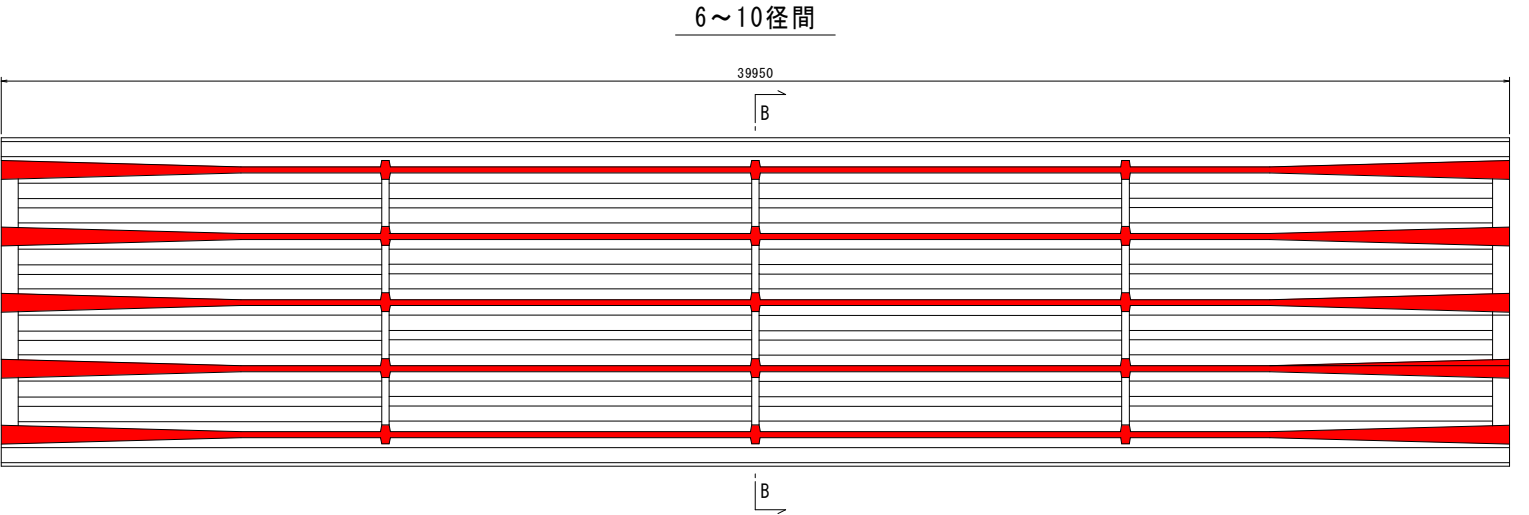
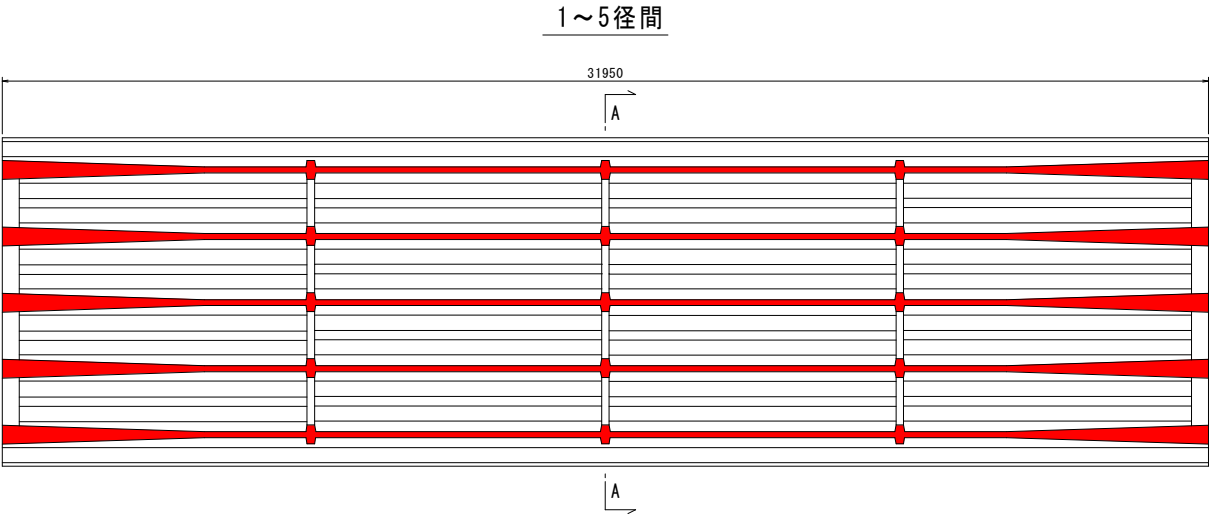
【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線 (一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町 (一宮橋)		
図面名	グラウト再充填工詳細図(その2)		
縮尺	1:50	図面番号	3 / 22
年 度	令和8年度		
事業者	徳島県徳島県土整備事務所		

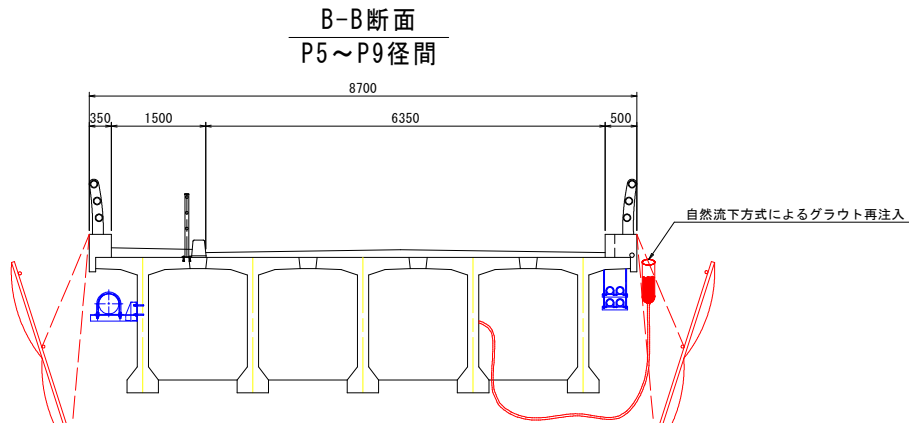
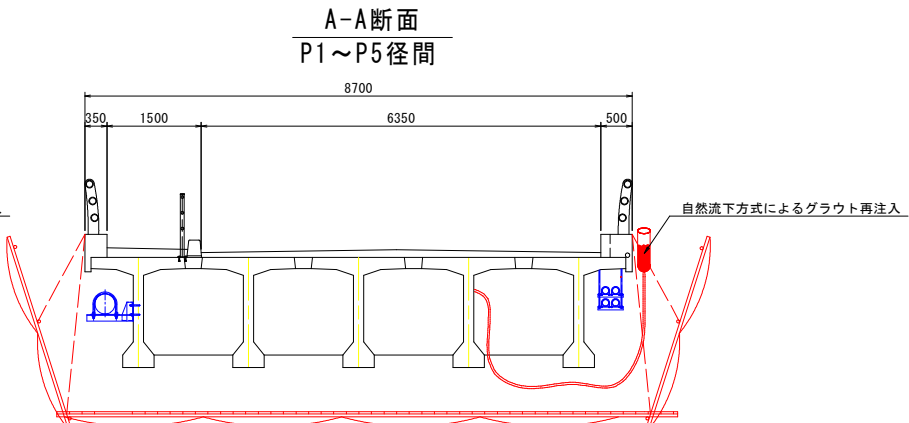
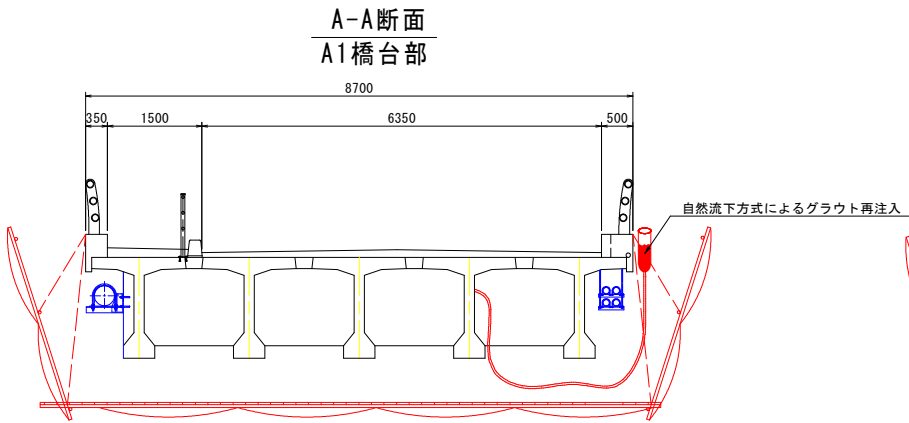
グラウト再充填工詳細図(その5) S=1:100

[施工要領図]

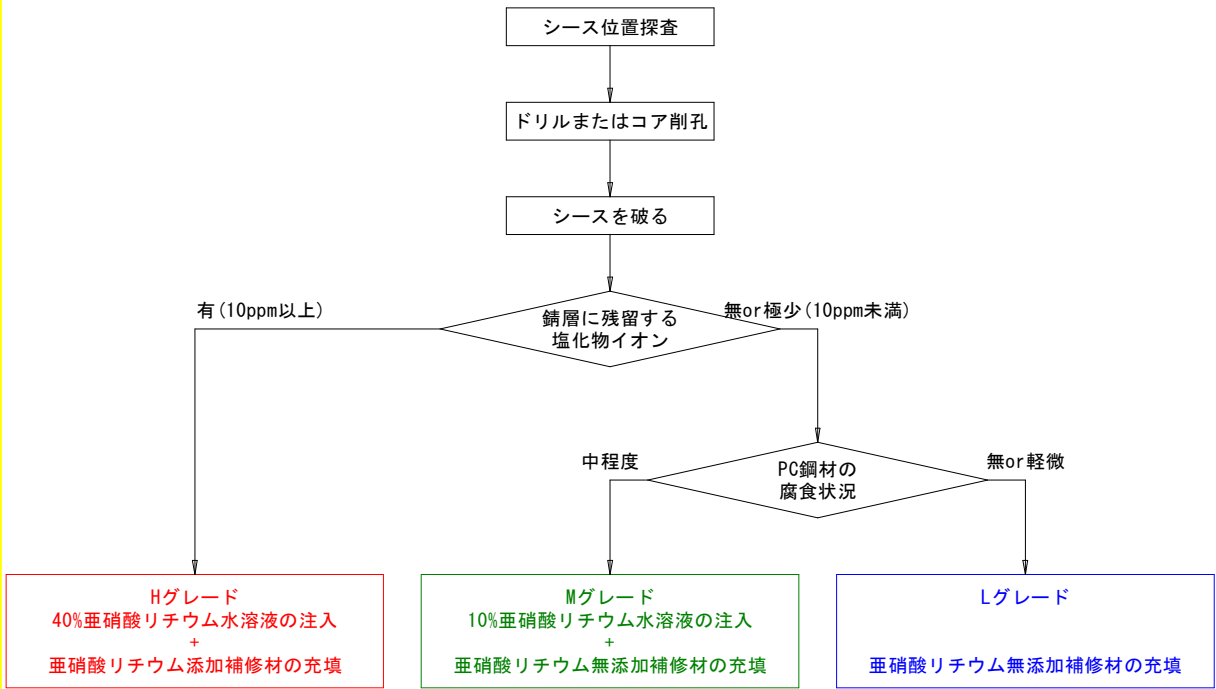
側面図



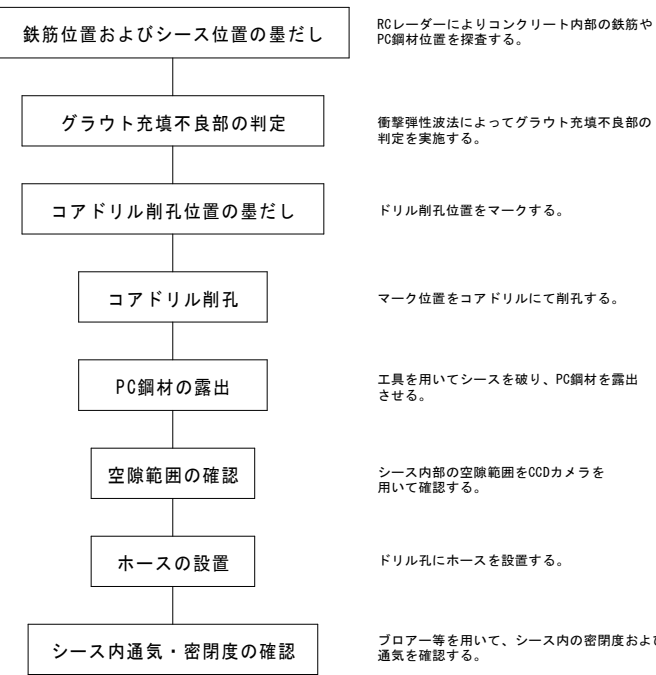
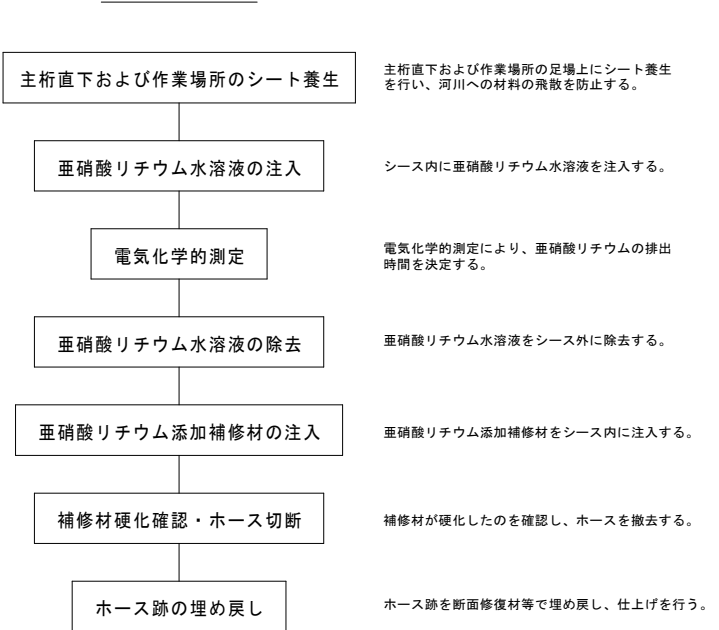
断面図 S=1:60



調査エフロー



補修エフロー

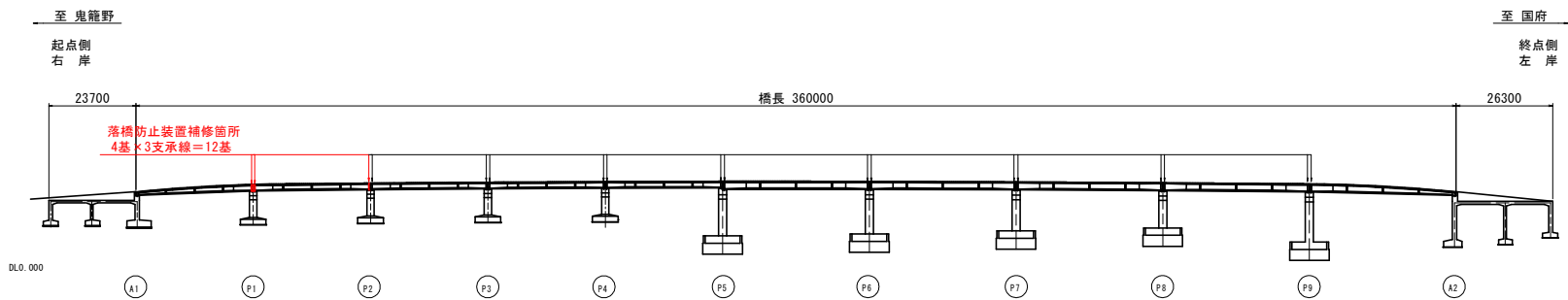


注) 現地実測の上、数量を確定すること。
注) 予備削孔、本削孔時に既設鉄筋、PC鋼線を傷付けないように十分に留意すること。
注) 施工前に事前調査としてPC鋼線の腐食状況、錆層の塩化物イオン量の調査を行い、再度グレード評価を実施すること。

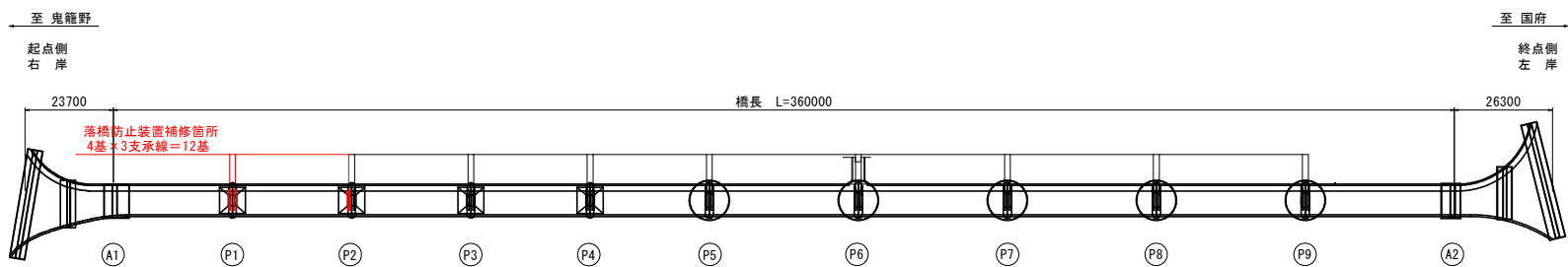
【実施設計図面】			
工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	グラウト再充填工詳細図(その5)		
縮尺	1:100	図面番号	4 / 22
年度	令和8年度		
事業者	徳島県徳島県土整備事務所		

落橋防止装置補修詳細図 S=1:1000

側面図

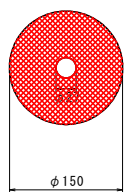


平面図

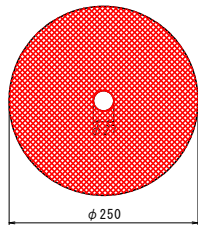


部品詳細図 S=1:5

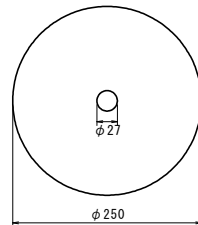
① 座钣



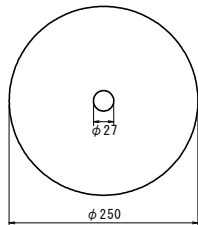
② 支圧钣



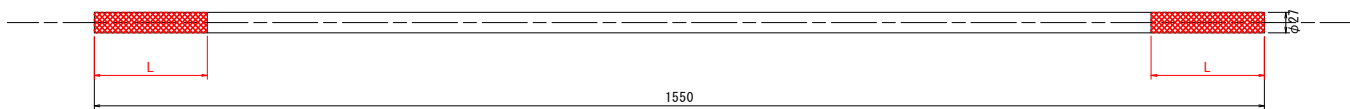
③ 緩衝パッキン



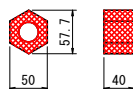
④ 伸縮スポンジ



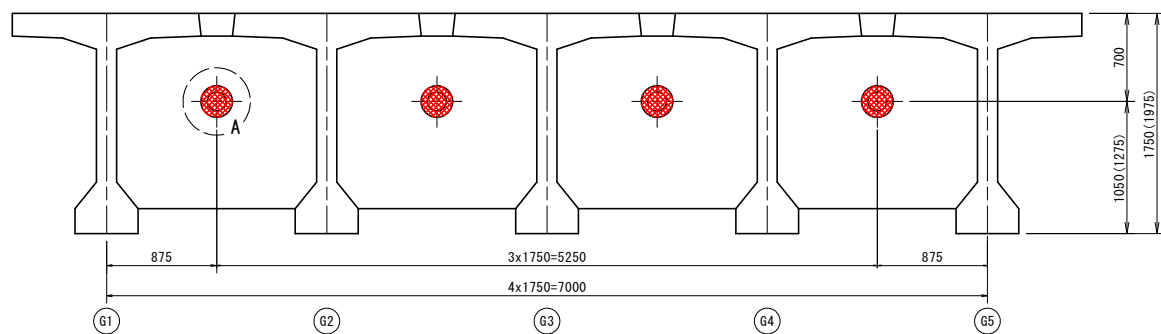
⑤ PC鋼棒



⑥ 六角ナット

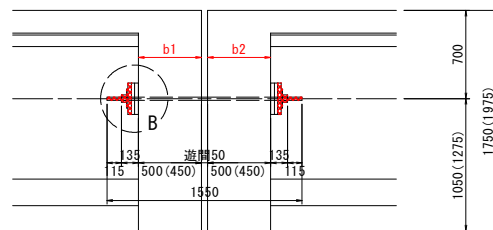


正面図 S=1:30



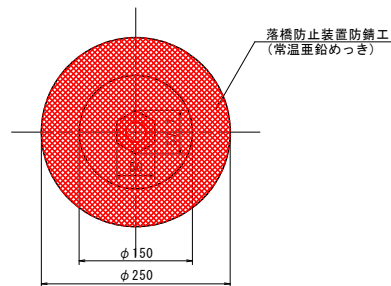
※() 寸法はP5橋脚固定支承側～P9橋脚までを示す。

側面図 S=1:30

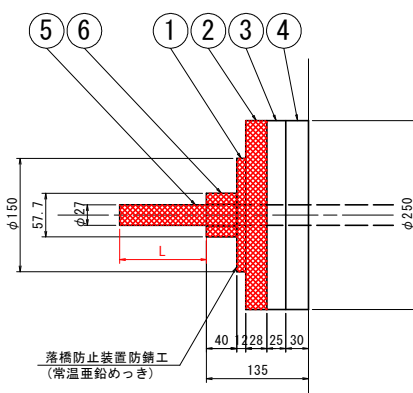


※() 寸法はP1橋脚～P5橋脚可動支承側までを示す。

A部詳細図 S=1:5



B部詳細図 S=1:5



横桁厚さ	b1	b2	合計
対象位置			
P1～P4橋脚	450	450	900
P5橋脚	450	500	950
P6～P9橋脚	500	500	1000

(単位: mm)

鋼棒の補修長	L
対象位置	
P1～P4橋脚	165
P5橋脚	140
P6～P9橋脚	115

※PC鋼棒の補修長Lは下記の式で求める。

$L(P1 \sim P4) = \{1550 - (900 + 50 + 135 \times 2)\} / 2 = 165$

$L(P5) = \{1550 - (950 + 50 + 135 \times 2)\} / 2 = 140$

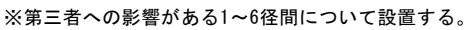
$L(P6 \sim P9) = \{1550 - (1000 + 50 + 135 \times 2)\} / 2 = 115$

(単位: mm)

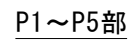
【実施設計図面】

工事名	R 8 徳土 鬼籠野国府線 (一宮橋)
路線名等	徳・一宮 橋梁修繕工事
工事箇所	鬼籠野国府線
図面名	徳島市一宮町 (一宮橋)
縮尺	落橋防止装置補修詳細図
年度	1:1000 図面番号 5 / 22
事業者	令和 8 年度
	徳島県徳島県土整備事務所

[対象部材:地覆]



A1～P1部



※1径間および6径間においても、同様の設置範囲とする。
 ※設置範囲については、現地計測の上、数量を変更すること。
 ※パイプアンカーは、現地調査の上、添架物に干渉しないように配置すること。

※剥落防止シートおよびパイプアンカーの設置は
現地調査の上、対応すること。

工事名	R8徳島 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	剥落防止工詳細図		
縮尺	1:600	図面番号	6 / 22
年 度	令和8年度		
事業者	徳島県徳島県土整備事務所		

支承補修図 S=1:40

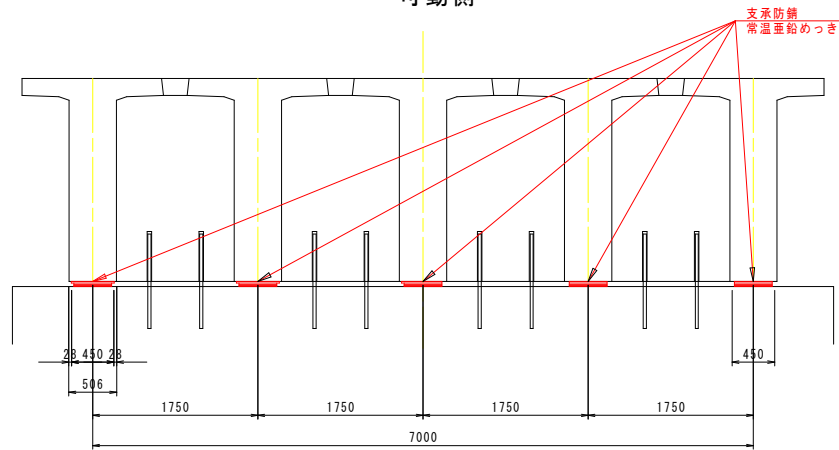
[対象部材：支承]

対象は、腐食が確認されている可動側支承を対象とする。

1～5径間

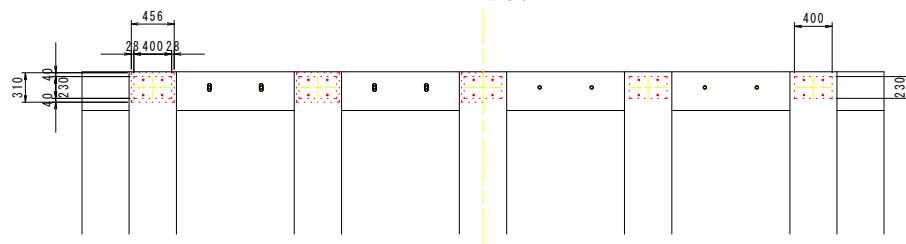
正面図

可動側



平面図

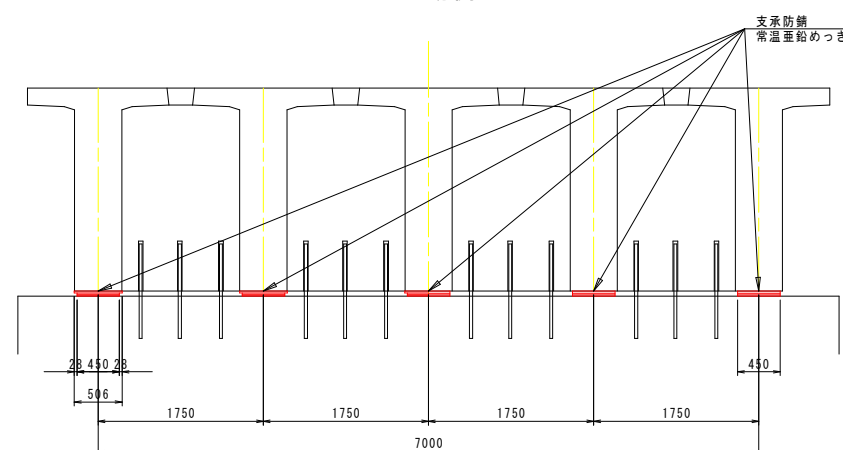
可動側



6～10径間

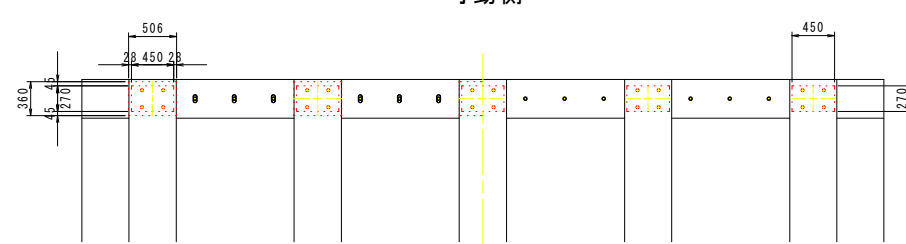
正面図

可動側



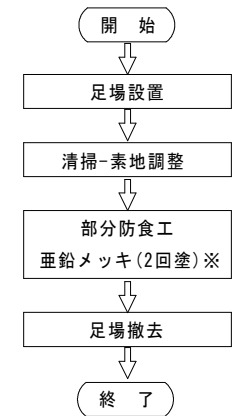
平面図

可動側



支承防錆工施工フロー

(常温亜鉛メッキ)



塗装条件

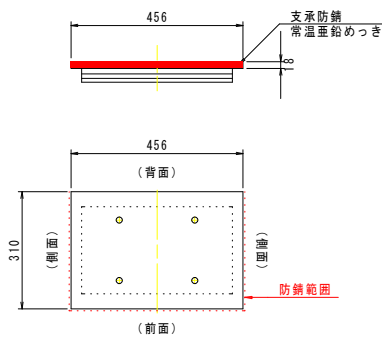
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔	標準膜厚(μm)
素地調整	2種ケレン		4時間以内	-
1 層	常温亜鉛メッキ(ZRC相当品)	367	12時間～	54μm
2 層	常温亜鉛メッキ(ZRC相当品)	367	12時間～	54μm

注意事項
温度が5度以下または湿度が95%以上の場合、または被塗面が濡れている場合、および風が強いなど乾燥塗膜に異常が予想される時は、塗装作業を控えること。

支承防錆範囲図

S=1:10

可動側



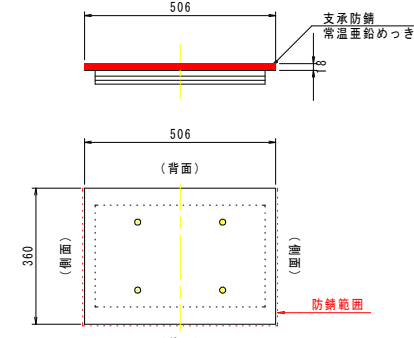
防錆面積
(0.456×0.310×2)×0.018= 0.020m²/基

※支承防錆は、前面と側面を実施する。(背面を除く)

支承防錆範囲図

S=1:10

可動側

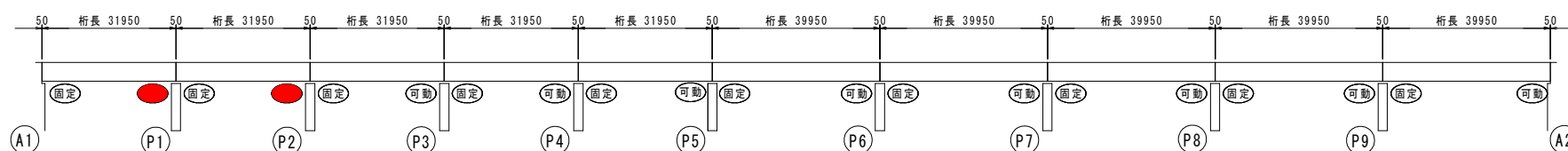


防錆面積
(0.506×0.360×2)×0.018= 0.022m²/基

※支承防錆は、前面と側面を実施する。(背面を除く)

配置図

S=1:800



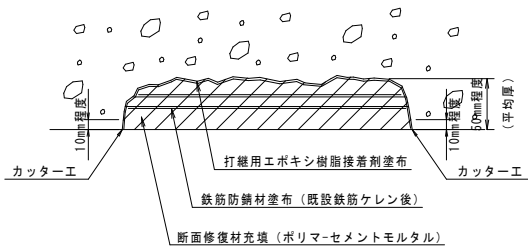
【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	支承補修図		
縮尺	1:40	図面番号	7 / 22
年度	令和8年度		
事業者	徳島県徳島県土整備事務所		

上部工補修工共通詳細図

断面修復工詳細図

[対象部材：主桁、横桁、床版、地覆]

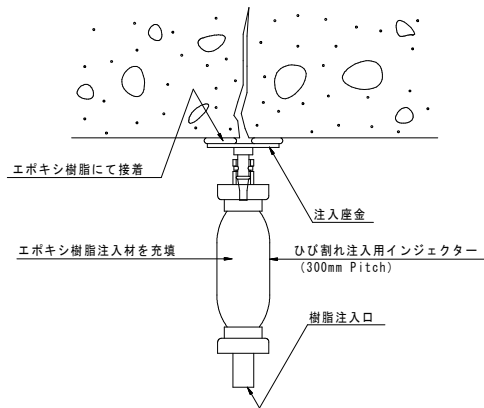


- 注） 1. はつり範囲にカッターを入れ電動ビックにより、ひび割れ或いは剥離箇所の脆弱部をはつり除去する。鉄筋の錆は、ペーサンダー等により除去する。
- 注） 2. 断面修復は、比抵抗（15kΩ以下）のポリマーセメントモルタルを使用すること。（レンダロックモルタル推奨）

ひびわれ注入工詳細図

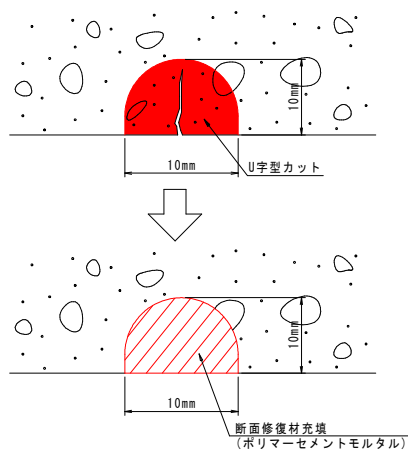
（エポキシ樹脂1種）

[対象部材：主桁、横桁、床版]

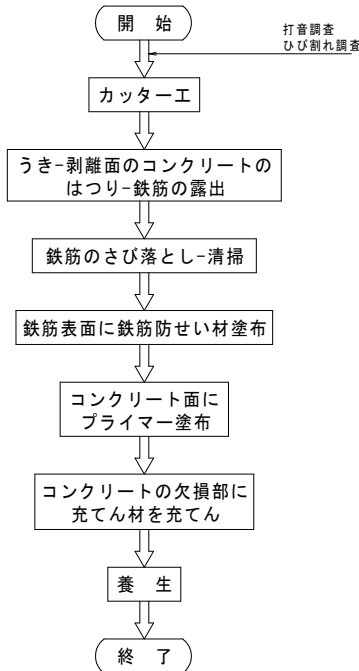


ひびわれ充填工詳細図

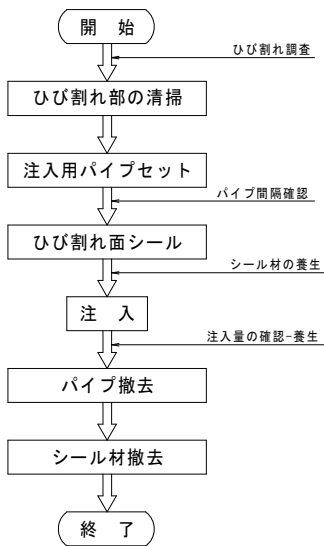
[対象部材：主桁、横桁、床版]



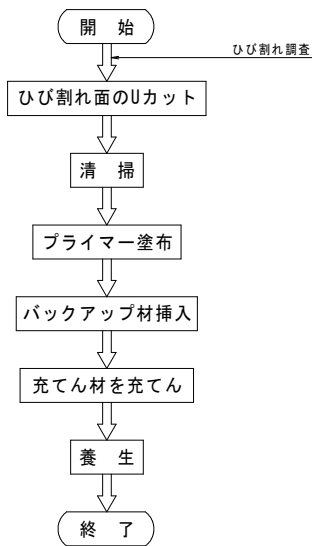
断面修復工施工フロー



ひびわれ注入工施工フロー



ひびわれ充填工施工フロー



【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修工共通詳細図		
縮尺	-	図面番号	8 / 22
年 度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

上部工補修図(第1径間その1) S=1:60
(G1主桁)

起点側

終点側

(上流側)

(上フランジ 床版下面)

(下フランジ)

(下流側)

配置図 S=1:150

断面修復工

位置	寸法 (m)		箇所数
	幅 (m)	高さ (m)	
1	0.20	0.05	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋填による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図(第1径間その1)		
縮尺	1:60	図面番号	9 / 22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

《補修対象》

-----	補修対象外
-----	補修対象

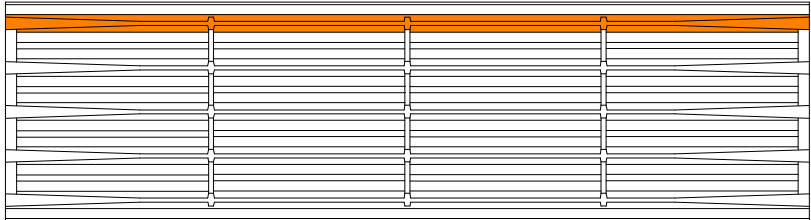
《補修工法一覧表》

ひび割れ幅	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

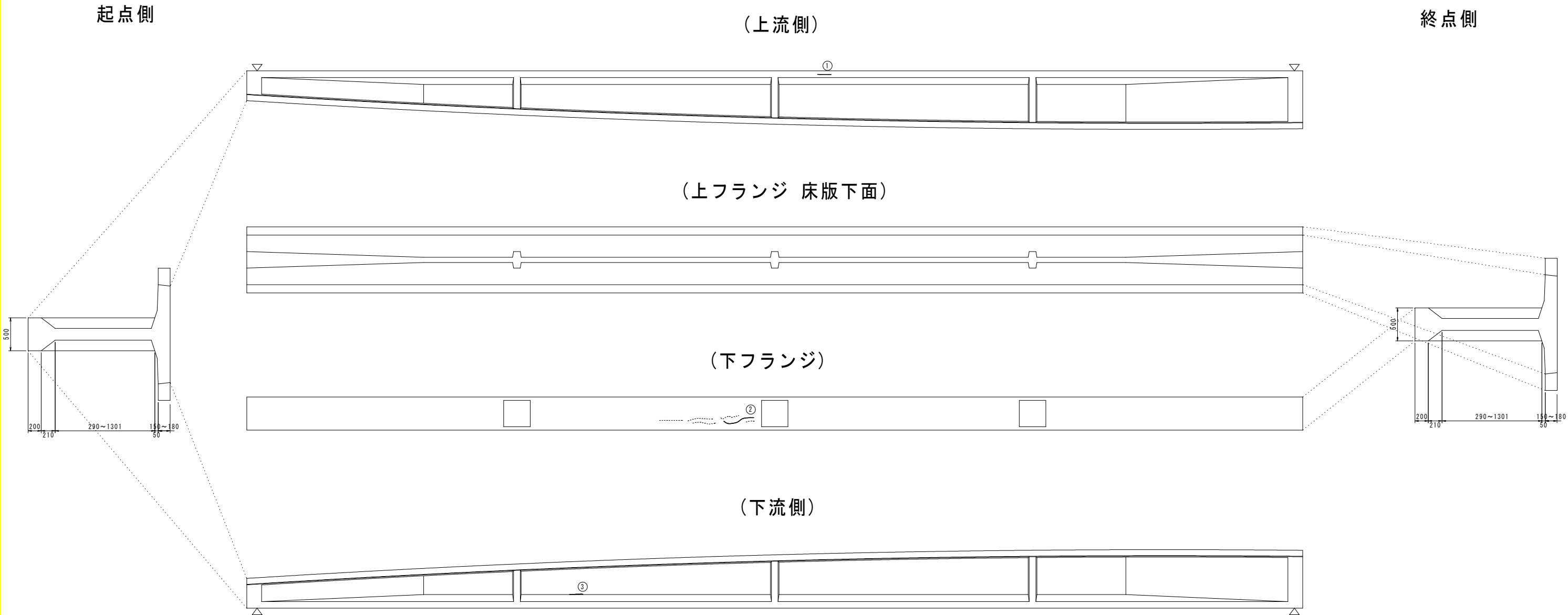
凡 例	
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

A1

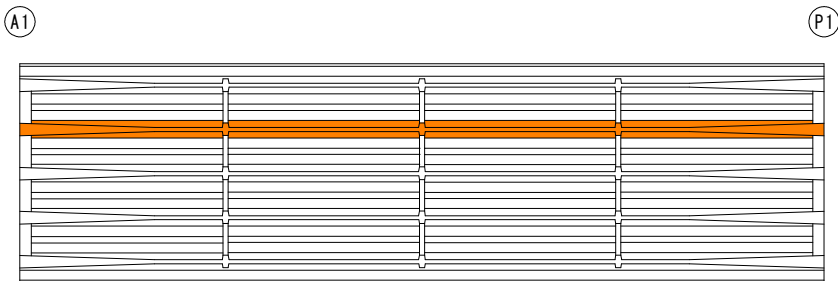
P1



上部工補修図(第1径間その2) S=1:60
(G2主桁)



配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法(m)
①	0.60
②	2.00
③	1.00

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線(一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町(一宮橋)		
図面名	上部工補修図(第1径間その2)		
縮尺	1:60	図面番号	10 / 22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

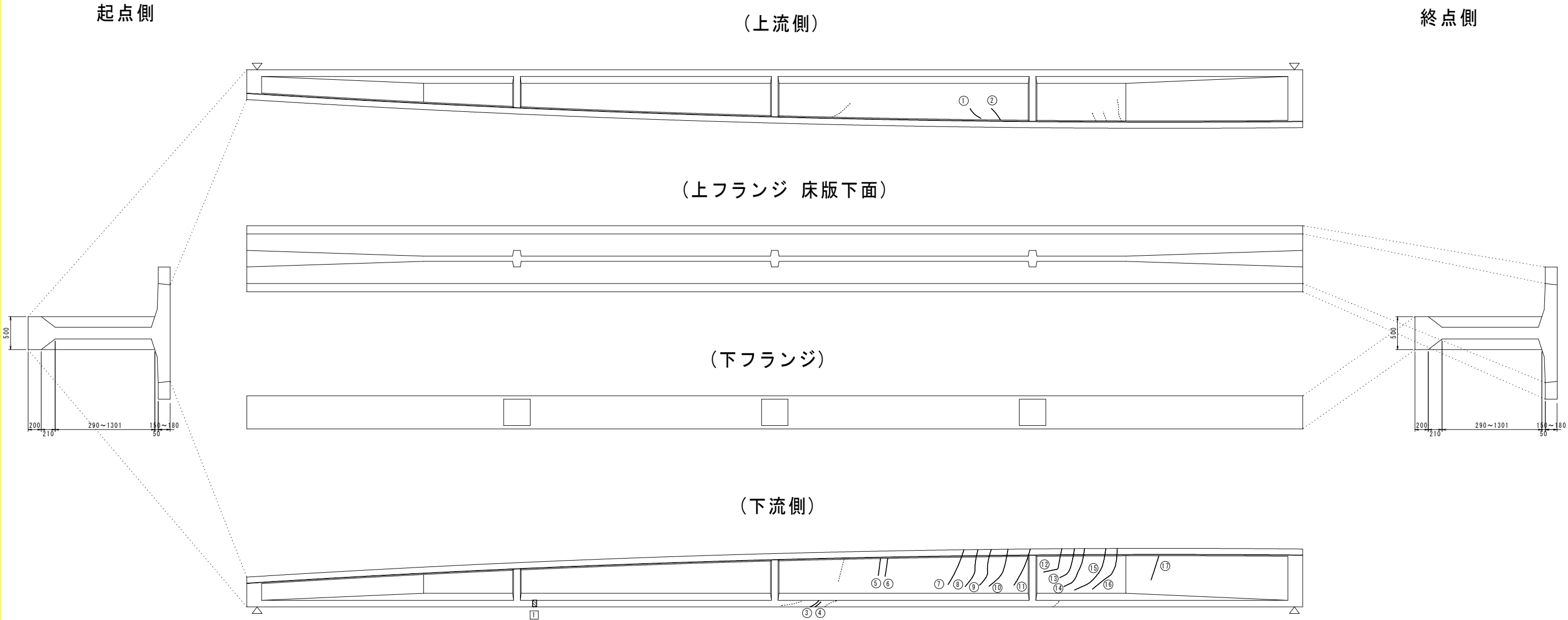
《補修対象》

-----	補修対象外
-----	補修対象

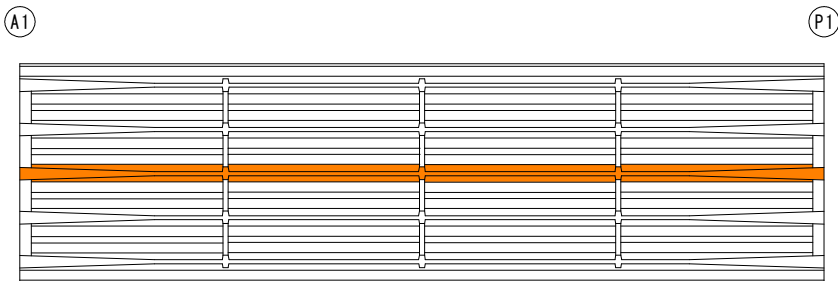
《補修工法一覧表》

ひび割れ幅	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

上部工補修図(第1径間その3) S=1:60
(G3主桁)



配置図 S=1:150



凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《補修対象》	
-----	補修対象外
-----	補修対象

《補修工法一覧表》	
ひび割れ幅	
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

ひび割れ注入工			
位置	寸法(m)	位置	寸法(m)
①	0.50	⑪	1.00
②	0.50	⑫	0.80
③	0.30	⑬	1.00
④	0.30	⑭	1.30
⑤	0.50	⑮	1.30
⑥	0.50	⑯	1.20
⑦	1.00	⑰	0.60
⑧	1.10		
⑨	1.10		
⑩	1.00		

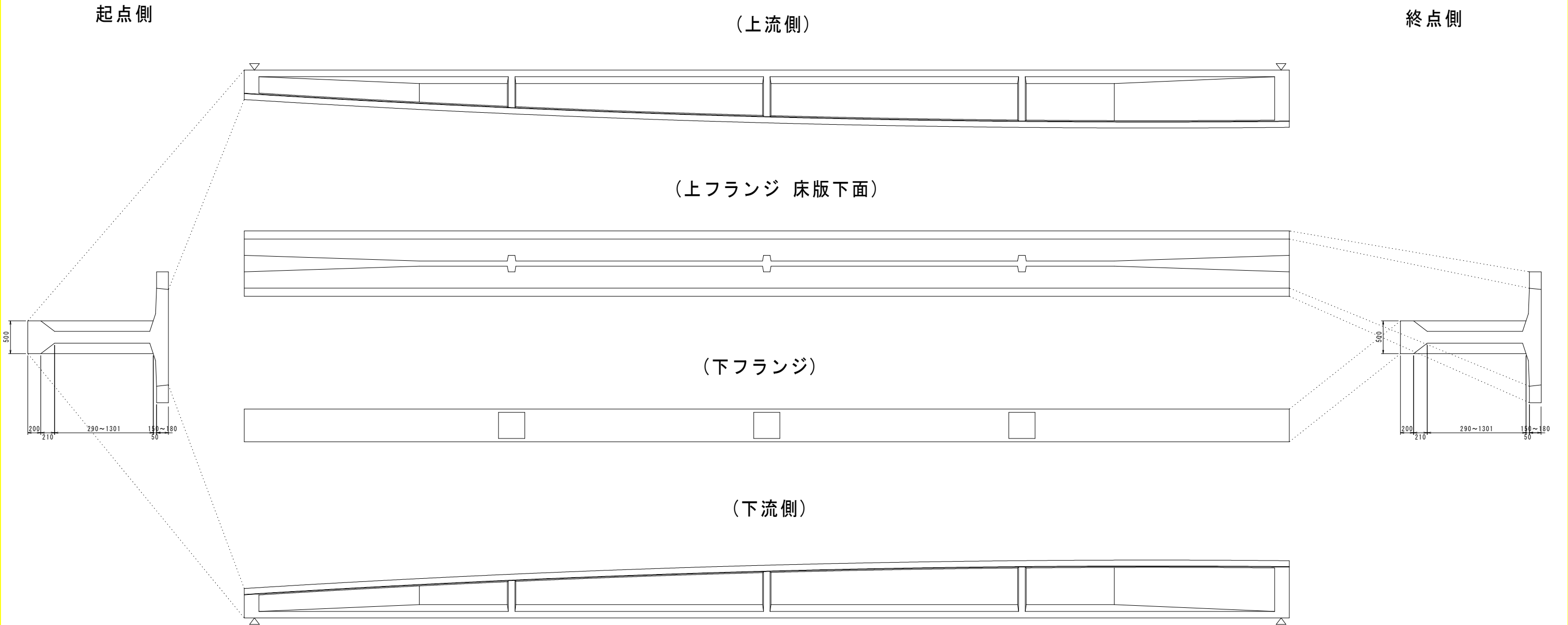
断面修復工			
位置	寸法(m)		箇所数
	幅(m)	高さ(m)	
①	0.30	0.20	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

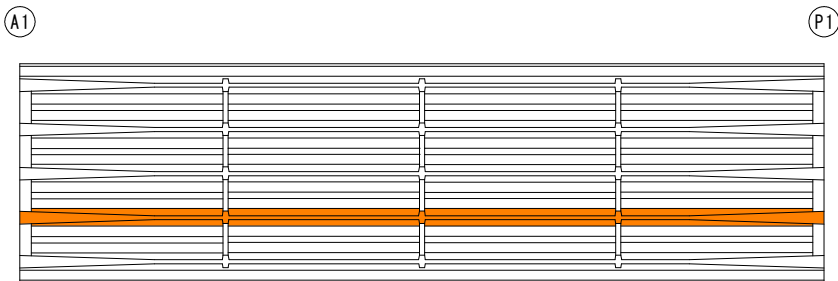
注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】	
工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事
路線名等	鬼籠野国府線
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）
図面名	上部工補修図(第1径間その3)
縮尺	1:60 図面番号 11 / 22
年 度	令和8年度
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所

上部工補修図(第1径間その4) S=1:60
(G4主桁)



配置図 S=1:150



凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《補修対象》	
-----	補修対象外
-----	補修対象

《補修工法一覧表》	
ひび割れ幅	
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）
で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

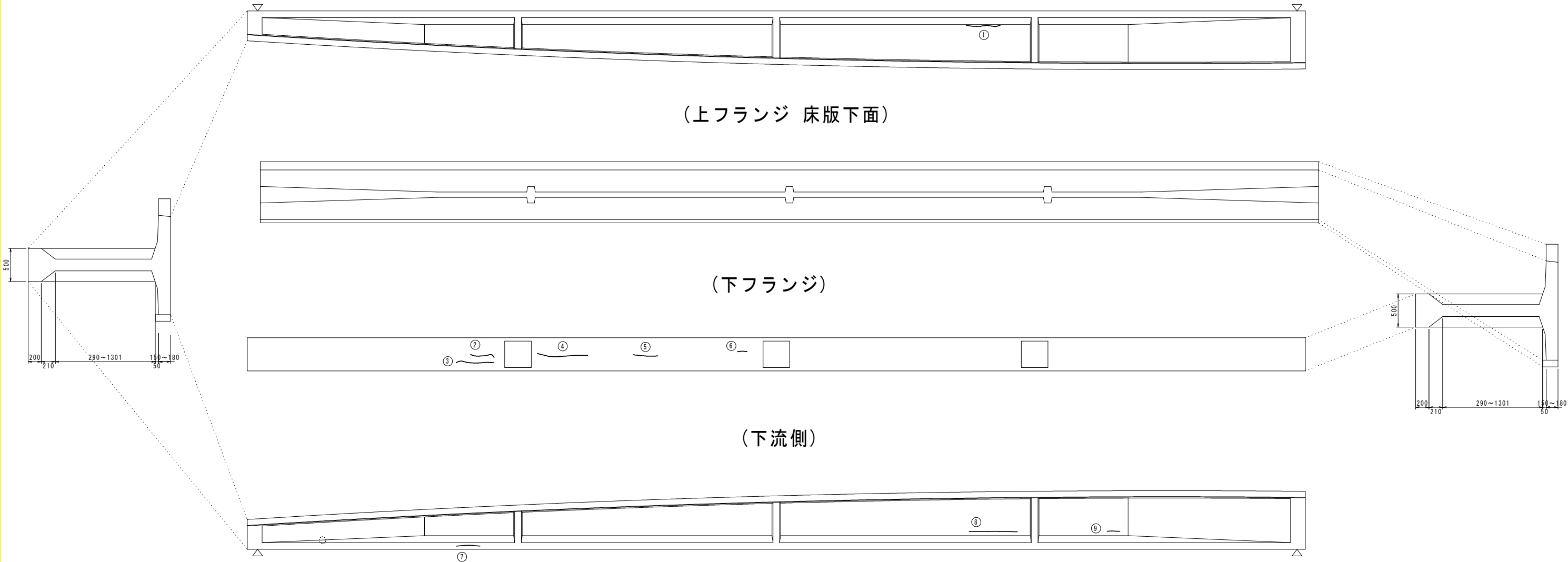
【実施設計図面】	
工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事
路線名等	鬼籠野国府線
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）
図面名	上部工補修図(第1径間その4)
縮尺	1:60 図面番号 12 / 22
年 度	令和8年度
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所

上部工補修図(第1径間その5) S=1:60
(G5主桁)

起点側

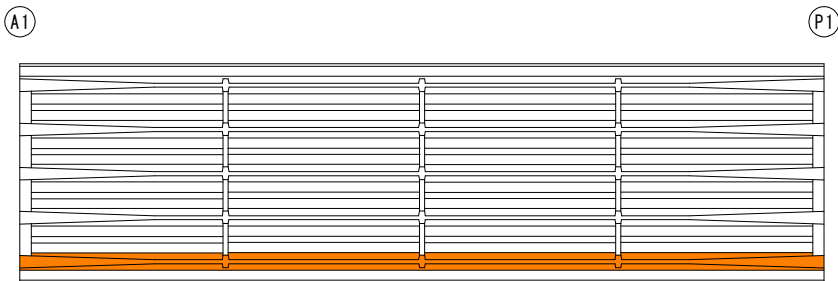
(上流側)

終点側



(下流側)

配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法 (m)
①	1.50
②	1.00
③	1.50
④	2.50
⑤	1.20
⑥	0.50
⑦	1.50
⑧	2.00
⑨	0.60

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）
で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋填による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図(第1径間その5)		
縮尺	1:60	図面番号	13 / 22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

《補修対象》

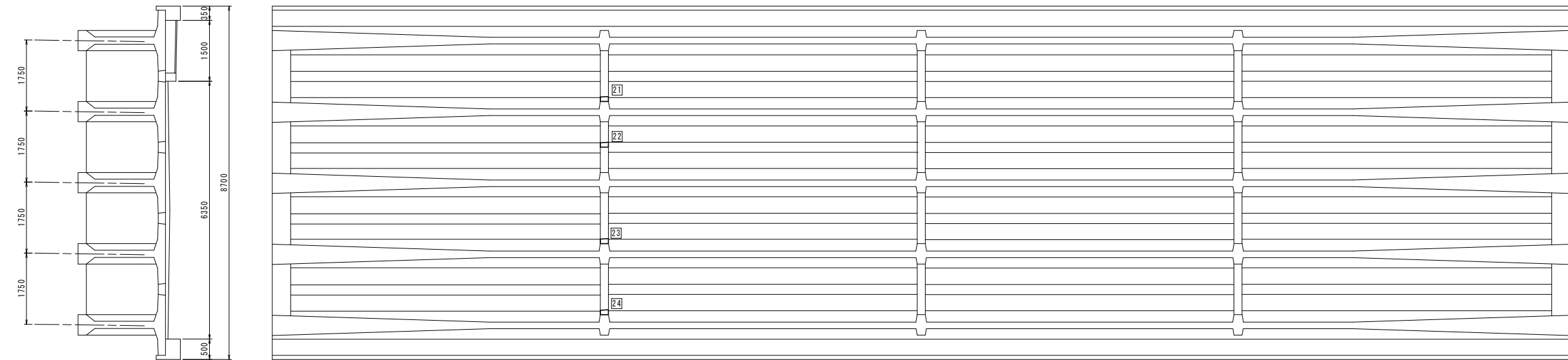
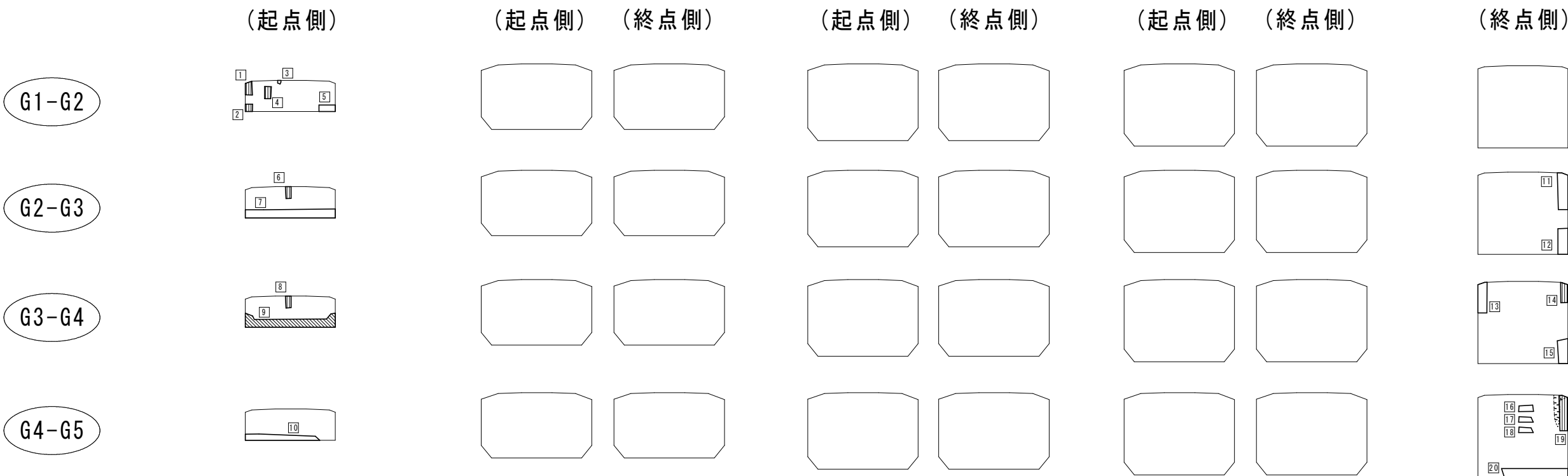
-----	補修対象外
-----	補修対象

《補修工法一覧表》

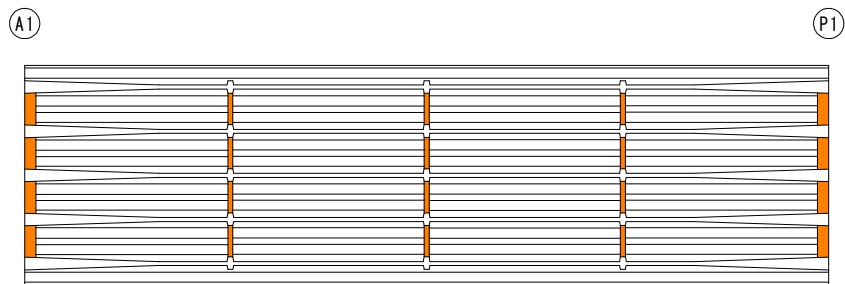
ひび割れ幅	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡 例	
ひびわれ	〰〰〰
うき	〰〰〰
剥離	〰〰〰
鉄筋露出	〰〰〰
遊離石灰	〰〰〰
豆板・空洞	〰〰〰
漏水・滞水	〰〰〰

上部工補修図(第1径間その6) S=1:60
(横桁)



配置図 S=1:150



凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《補修対象》	
.....	補修対象外
———	補修対象

《補修工法一覧表》	
ひび割れ幅	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

断面修復工

位置	寸法(m)		箇所数	位置	寸法(m)		箇所数	位置	寸法(m)		箇所数
	幅(m)	高さ(m)			幅(m)	高さ(m)			幅(m)	高さ(m)	
1	0.10	0.30	1	11	0.10	0.40	1	21	0.10	0.05	1
2	0.10	0.15	1	12	0.10	0.30	1	22	0.10	0.05	1
3	0.05	0.05	1	13	0.10	0.30	1	23	0.10	0.05	1
4	0.10	0.15	1	14	0.10	0.20	1	24	0.10	0.05	1
5	0.40	0.20	1	15	0.25	0.30	1				
6	0.05	0.10	1	16	0.30	0.10	1				
7	1.30	0.25	1	17	0.30	0.10	1				
8	0.10	0.20	1	18	0.30	0.10	1				
9	1.30	0.25	1	19	0.10	1.00	1				
10	1.00	0.25	1	20	1.00	0.10	1				

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

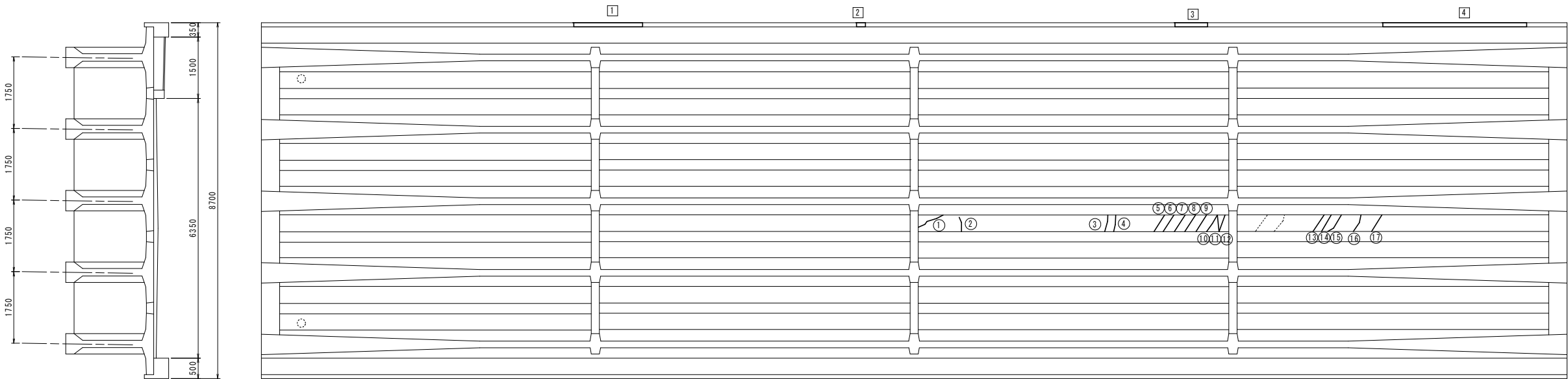
【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図(第1径間その6)		
縮尺	1:60	図面番号	14 / 22
年 度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

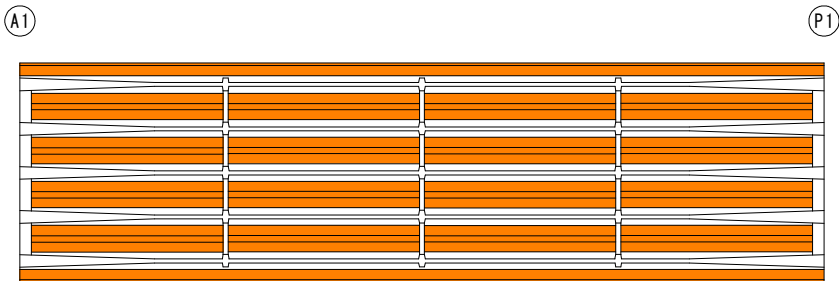
上部工補修図（第1径間その7） S=1：60
（床版・地覆）

起点側

終点側



配置図 S=1：150



ひび割れ注入工

位置	寸法 (m)	位置	寸法 (m)
①	1.00	⑪	0.50
②	0.50	⑫	0.50
③	0.50	⑬	0.50
④	0.50	⑭	0.60
⑤	0.50	⑮	0.60
⑥	0.50	⑯	0.60
⑦	0.50	⑰	0.60
⑧	0.50		
⑨	0.50		
⑩	0.50		

断面修復工

位置	寸法 (m)		箇所数
	幅 (m)	高さ (m)	
①	2.00	0.10	1
②	0.40	0.10	1
③	0.80	0.10	1
④	4.00	0.10	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図（第1径間その7）		
縮尺	1：60	図面番号	15 / 22
年 度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

《補修対象》

.....	補修対象外
———	補修対象

《補修工法一覧表》

ひび割れ幅		補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満		—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満		ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上		ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出		断面修復工
うき・豆板		断面修復工

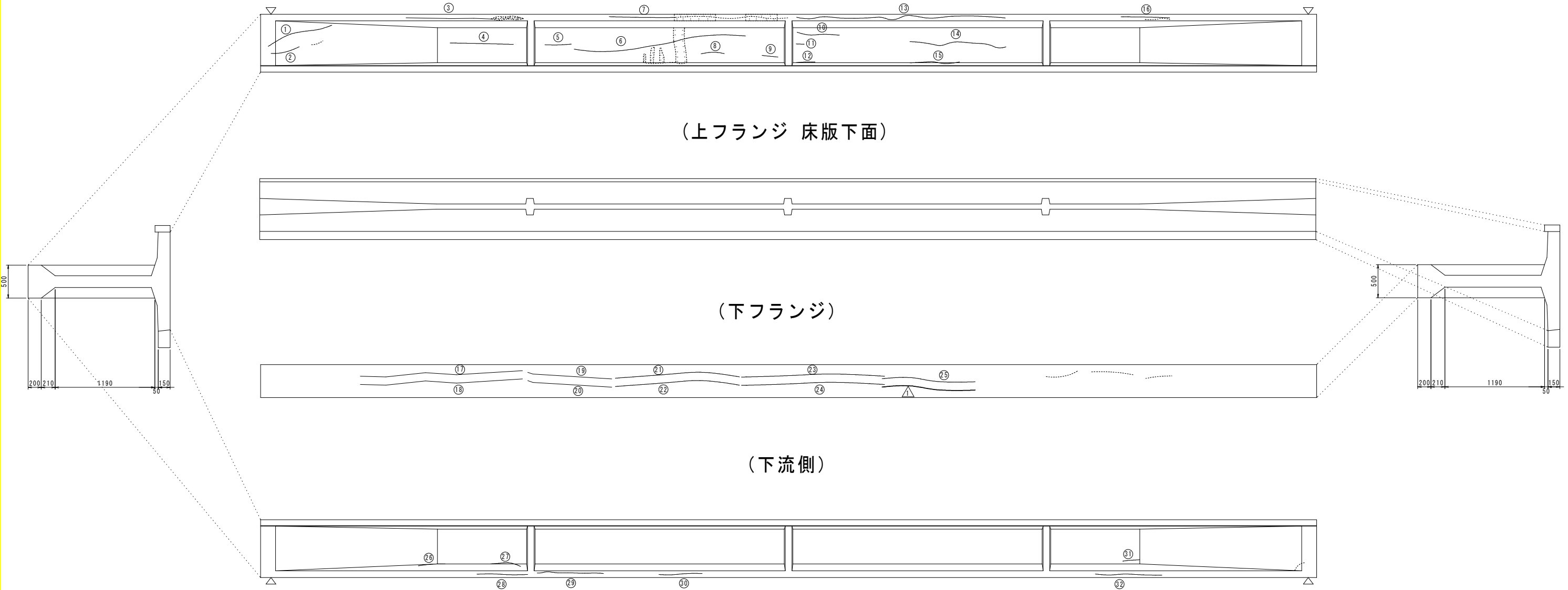
凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

上部工補修図(第2径間その1) S=1:60
(G1主桁)

起点側

(上流側)

終点側

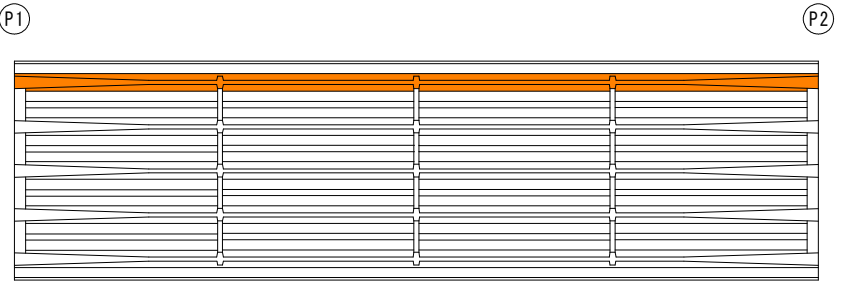


(上フランジ 床版下面)

(下フランジ)

(下流側)

配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法(m)	位置	寸法(m)	位置	寸法(m)	位置	寸法(m)
①	2.30	⑪	0.50	⑲	2.00	⑲	0.80
②	1.00	⑫	1.00	⑳	2.00	㉑	2.30
③	3.00	⑬	5.00	㉒	3.00		
④	2.30	⑭	3.00	㉓	3.00		
⑤	1.10	⑮	2.30	㉔	2.00		
⑥	2.00	⑯	2.00	㉕	0.70		
⑦	0.50	⑰	5.00	㉖	0.70		
⑧	0.60	⑱	5.00	㉗	1.50		
⑨	0.60	⑲	2.00	㉘	2.00		
⑩	1.50	㉑	2.00	㉙	1.50		

ひび割れ充填工

位置	寸法(m)
△	2.00

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線(一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事
路線名等	鬼籠野国府線
工事箇所	徳島市一宮町(一宮橋)
図面名	上部工補修図(第2径間その1)
縮尺	1:60 図面番号 16 / 22
年度	令和8年度
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所

凡 例	
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《補修対象》	
	補修対象外
	補修対象

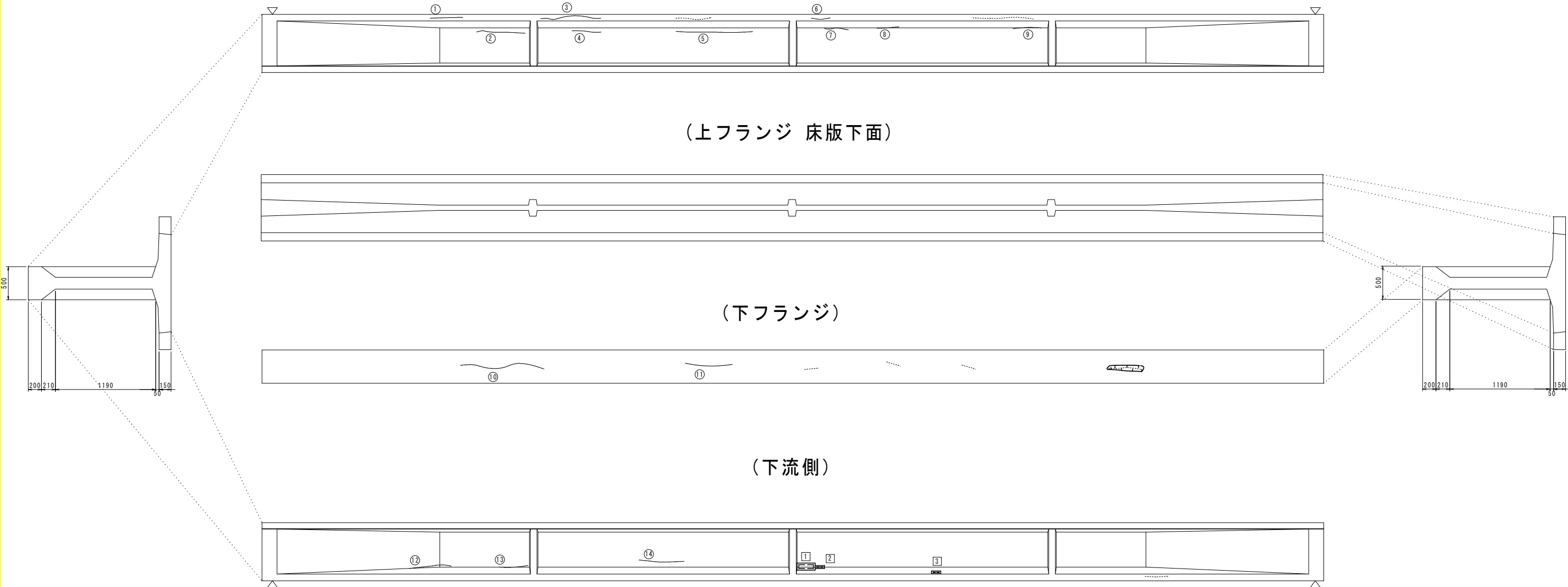
《補修工法一覧表》	
ひび割れ幅	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

上部工補修図(第2径間その2) S=1:60
(G2主桁)

起点側

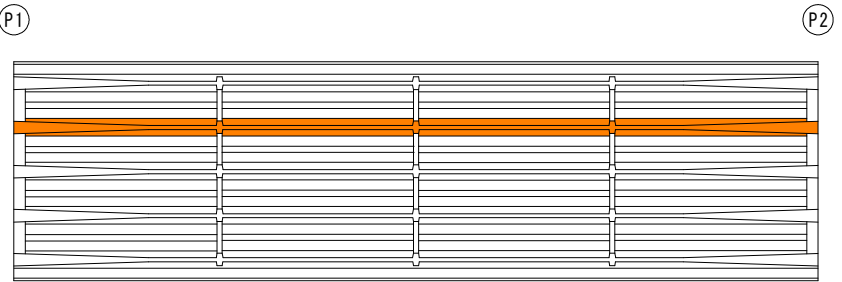
(上流側)

終点側



(下流側)

配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法 (m)	位置	寸法 (m)
①	0.80	⑪	1.00
②	2.00	⑫	1.50
③	2.00	⑬	1.00
④	1.00	⑭	1.10
⑤	3.00		
⑥	0.80		
⑦	1.00		
⑧	0.70		
⑨	0.80		
⑩	2.00		

断面修復工

位置	寸法 (m)		箇所数
	幅 (m)	高さ (m)	
①	0.70	0.10	1
②	0.30	0.05	1
③	0.30	0.05	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線(一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町(一宮橋)		
図面名	上部工補修図(第2径間その2)		
縮尺	1:60	図面番号	17/22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

《補修対象》

-----	補修対象外
-----	補修対象

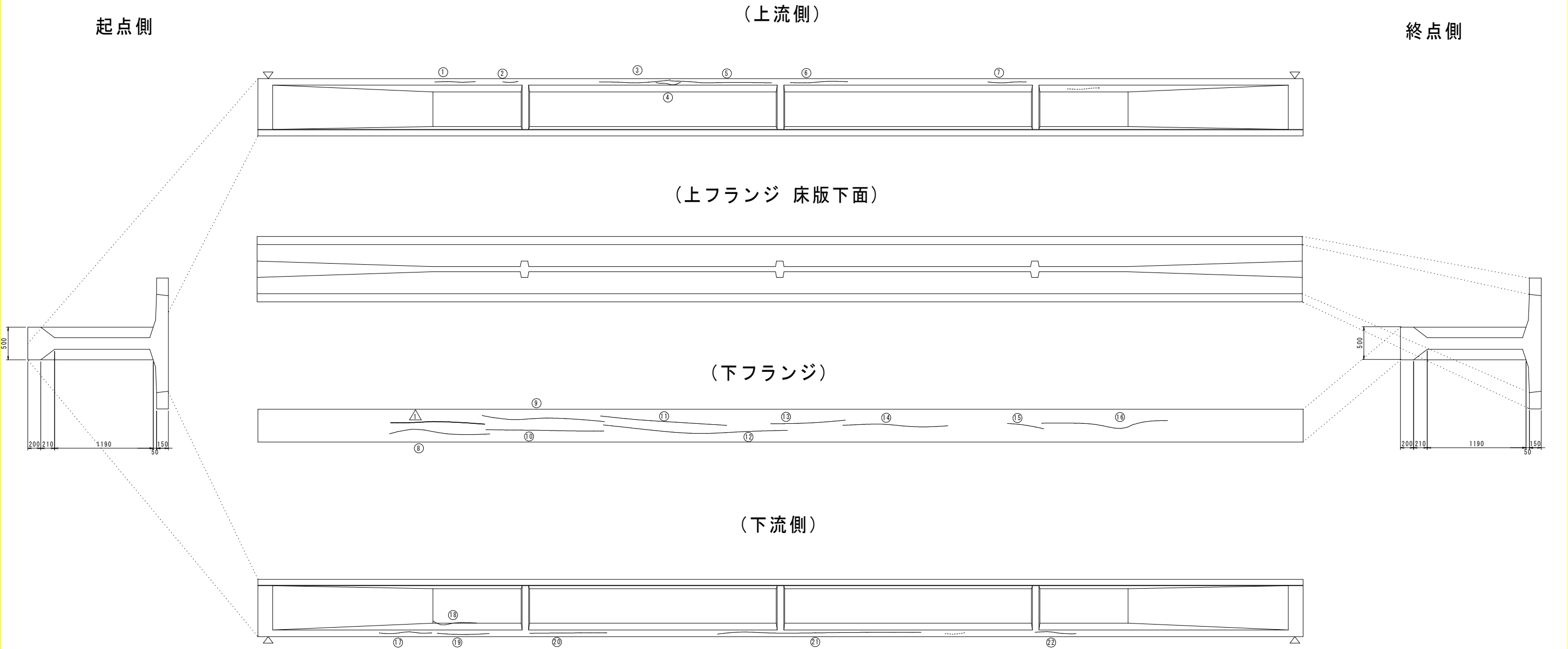
《補修工法一覧表》

ひび割れ幅		補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満		—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満		ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上		ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出		断面修復工
うき・豆板		断面修復工

凡 例	
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

上部工補修図(第2径間その3) S=1:60
(G3主桁)

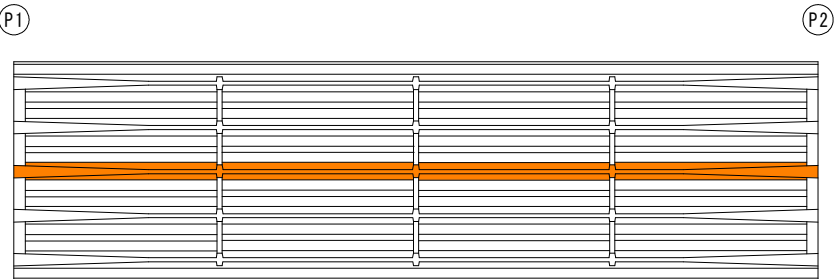


配置図 S=1:150

凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《補修対象》		
-----	補修対象外	
-----	補修対象	

《補修工法一覧表》		
ひび割れ幅		補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満		—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満		ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上		ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出		断面修復工
うき・豆板		断面修復工



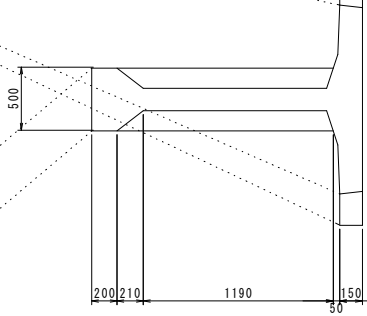
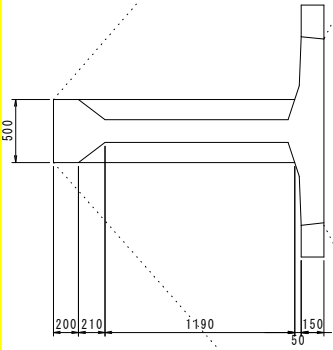
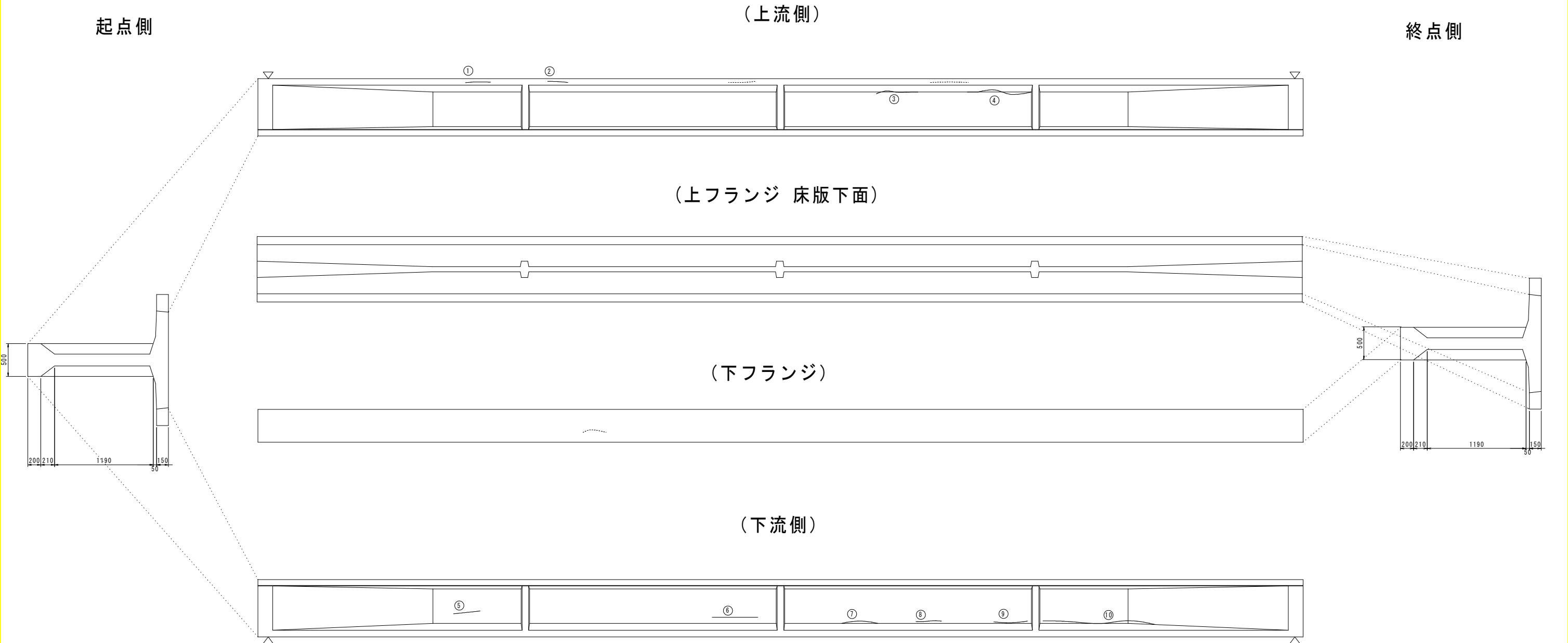
ひび割れ注入工					
位置	寸法(m)	位置	寸法(m)	位置	寸法(m)
①	2.20	⑪	3.00	⑲	5.00
②	0.50	⑫	4.00	⑳	1.00
③	3.00	⑬	2.00		
④	1.00	⑭	3.00		
⑤	3.00	⑮	1.20		
⑥	2.00	⑯	4.00		
⑦	1.50	⑰	1.50		
⑧	3.00	⑱	1.50		
⑨	3.00	⑲	1.50		
⑩	3.00	⑳	2.50		

ひび割れ充填工	
位置	寸法(m)
△	3.00

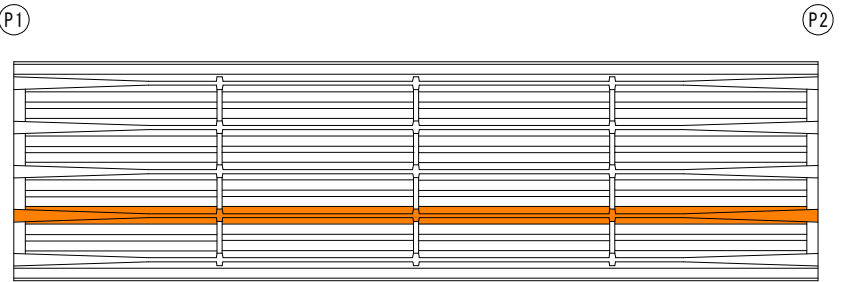
注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋展による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】	
工事名	R8徳土 鬼籠野国府線(一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事
路線名等	鬼籠野国府線
工事箇所	徳島市一宮町(一宮橋)
図面名	上部工補修図(第2径間その3)
縮尺	1:60 図面番号 18 / 22
年 度	令和8年度
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所

上部工補修図(第2径間その4) S=1:60
(G4主桁)



配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法 (m)
①	0.80
②	0.60
③	1.50
④	2.60
⑤	0.70
⑥	1.00
⑦	1.00
⑧	0.80
⑨	1.20
⑩	3.00

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）
で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図(第2径間その4)		
縮尺	1:60	図面番号	19 / 22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《補修対象》		
-----	補修対象外	
-----	補修対象	

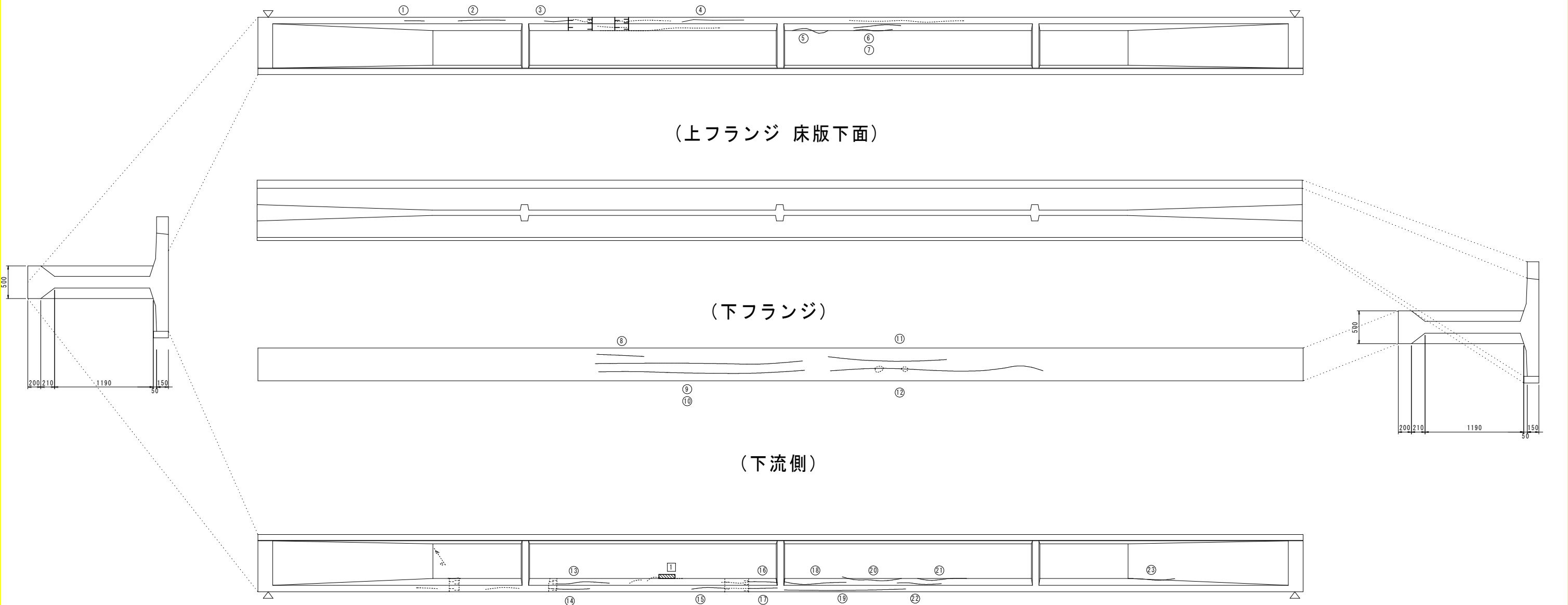
《補修工法一覧表》		
ひび割れ幅		補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満		—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満		ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上		ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出		断面修復工
うき・豆板		断面修復工

上部工補修図(第2径間その5) S=1:60
(G5主桁)

起点側

(上流側)

終点側

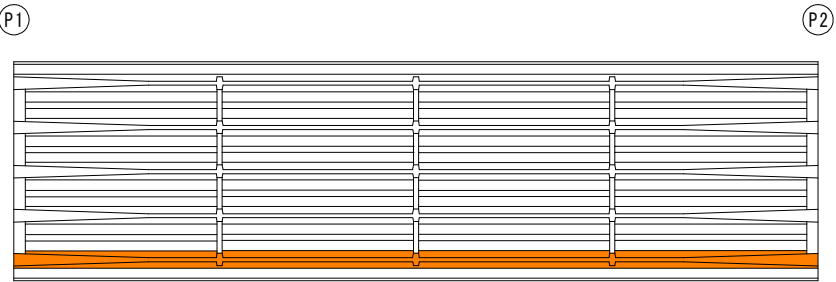


(上フランジ 床版下面)

(下フランジ)

(下流側)

配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法(m)	位置	寸法(m)	位置	寸法(m)
①	0.50	⑪	4.00	⑳	2.50
②	1.20	⑫	7.00	㉑	2.50
③	1.00	⑬	2.20	㉒	1.50
④	2.00	⑭	1.50		
⑤	1.80	⑮	1.00		
⑥	2.00	⑯	1.00		
⑦	1.70	⑰	1.00		
⑧	1.50	⑱	2.50		
⑨	6.00	㉓	4.00		
⑩	6.00	㉔	2.00		

断面修復工

位置	寸法(m)		箇所数
	幅(m)	高さ(m)	
1	0.60	0.05	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル充填による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線(一宮橋) 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町(一宮橋)		
図面名	上部工補修図(第2径間その5)		
縮尺	1:60	図面番号	20/22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

凡 例	
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

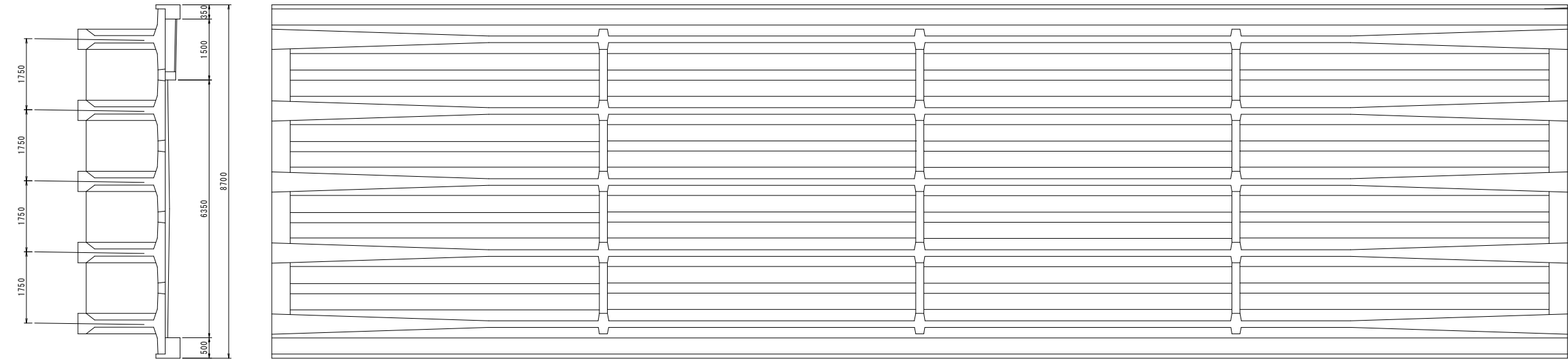
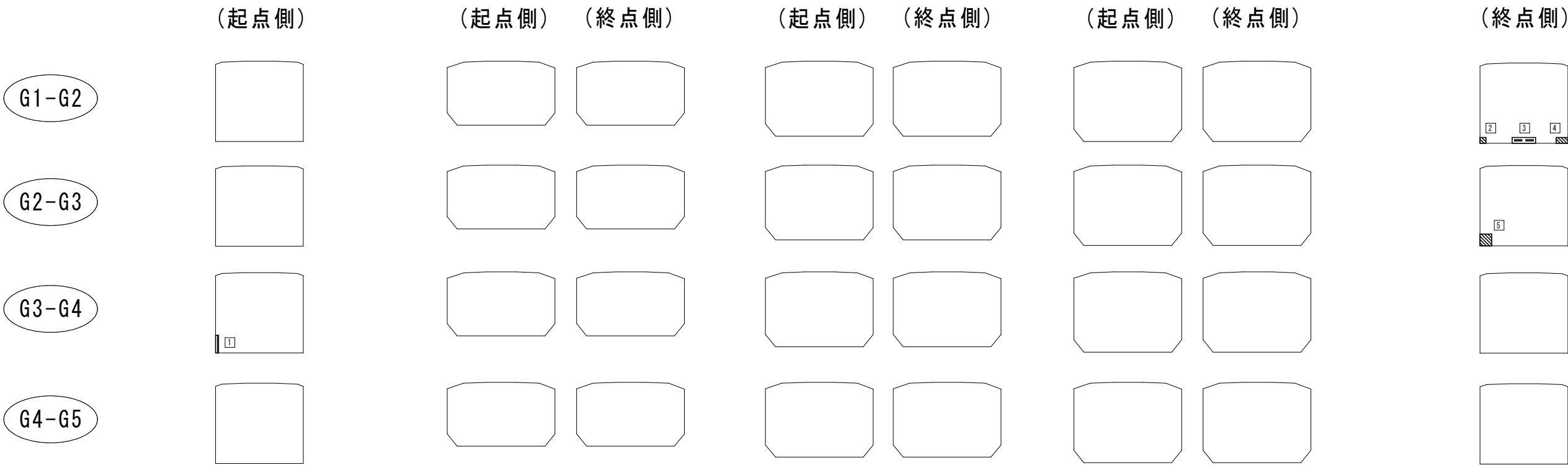
《補修対象》

-----	補修対象外
-----	補修対象

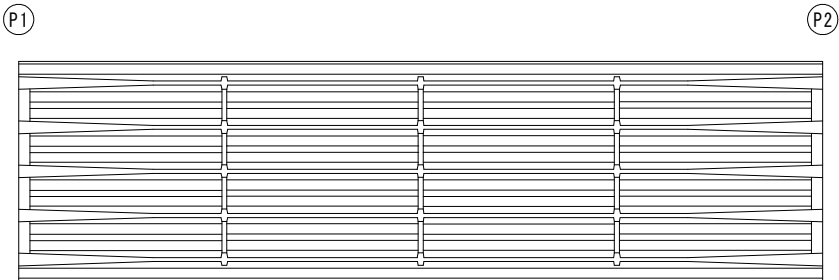
《補修工法一覧表》

ひび割れ幅		補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満		—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満		ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上		ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出		断面修復工
うき・豆板		断面修復工

上部工補修図(第2径間その6) S=1:60
(横桁)



配置図 S=1:150



断面修復工

位置	寸法 (m)		箇所数
	幅 (m)	高さ (m)	
1	0.05	0.30	1
2	0.10	0.10	1
3	0.40	0.10	1
4	0.20	0.10	1
5	0.20	0.20	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

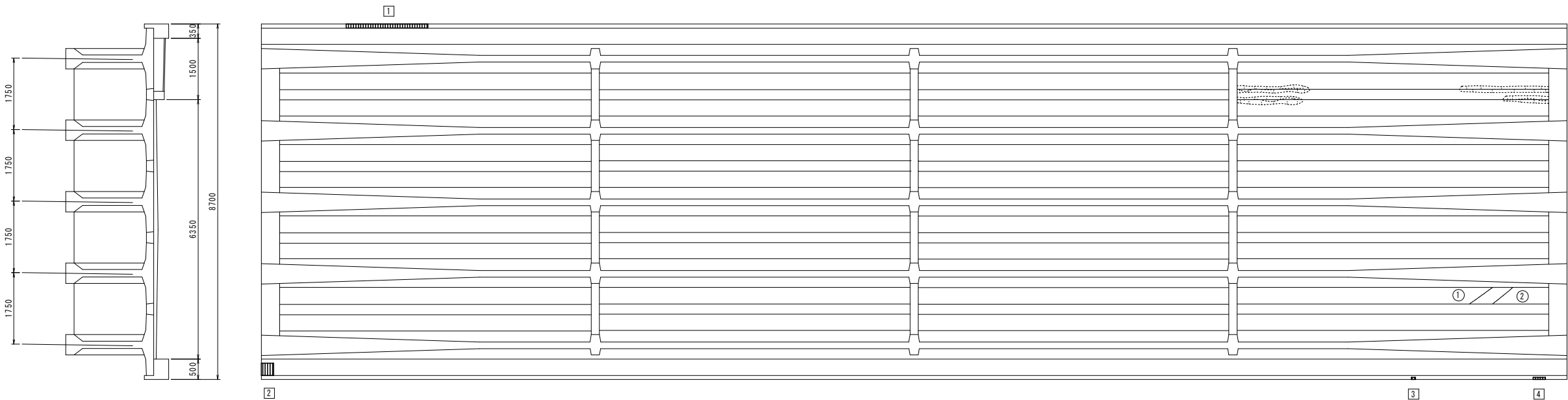
【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図(第2径間その6)		
縮尺	1:60	図面番号	21 / 22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

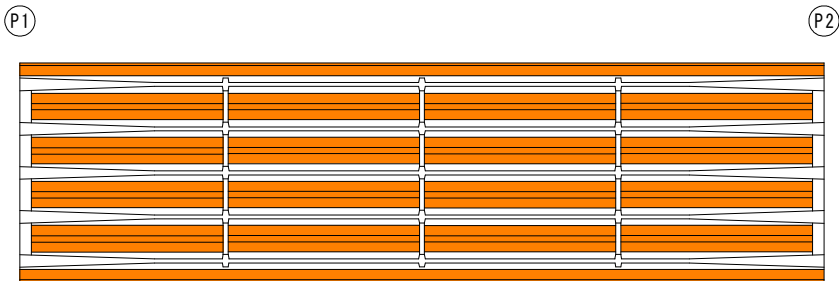
上部工補修図（第2径間その7） S=1:60
（床版・地覆）

起点側

終点側



配置図 S=1:150



ひび割れ注入工

位置	寸法 (m)
①	0.50
②	0.50

断面修復工

位置	寸法 (m)		箇所数
	幅 (m)	高さ (m)	
①	2.00	0.10	1
②	0.30	0.30	1
③	0.10	0.05	1
④	0.30	0.05	1

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) うき、豆板など損傷部は、補修跡も含めて詳細調査を行い、劣化している箇所は全て補修すること。

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法（もしくはVカット工法）で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。

【実施設計図面】

工事名	R8徳土 鬼籠野国府線（一宮橋） 徳・一宮 橋梁修繕工事		
路線名等	鬼籠野国府線		
工事箇所	徳島市一宮町（一宮橋）		
図面名	上部工補修図（第2径間その7）		
縮尺	1:60	図面番号	22 / 22
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所		

《補修対象》

.....	補修対象外
———	補修対象

《補修工法一覧表》

ひび割れ幅		補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満		—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満		ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上		ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出		断面修復工
うき・豆板		断面修復工

凡 例	
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	